リンナイ　ガスふろ給湯器 保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。本保証書の適用型式名は裏面（46ページ）に記載してあります。

記

1.保証期間は、BL認定品はお買い上げの日から2年間（熱交換器は3年間）、その他の機器は1年間とし、機器本体とリモコンを対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。
2.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5.保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
(ニ) 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
(ホ) 本書の提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
(ト) 指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
(チ) ご転居などによる熱量変更に伴なう改造・調整の場合。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは45ページをご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　月　日		
販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL代表　052（361）8211

連絡先

本　　社 ☎052(361)8211 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
東日本営業本部 ☎03(3471)9047 〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号
南関東支店 ☎045(320)3051 〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号
東関東支店 ☎043(273)3360 〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷6丁目27−5
北関東支店 ☎048(667)4321 〒330-0031 埼玉県さいたま市吉野町1丁目396−1
札 幌 支 店 ☎011(281)2506 〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目
東 北 支 社 ☎022(238)8315 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目5−5
新 潟 支 店 ☎025(247)6610 〒950-0864 新潟市紫竹2丁目1−74
中 部 支 社 ☎052(363)8001 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関 西 支 社 ☎06(6532)3016 〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
広 島 支 店 ☎082(277)5131 〒733-0833 広島市西区商二センター3丁目4番21号
高 松 支 店 ☎087(821)8055 〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
九 州 支 社 ☎092(281)3234 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

リンナイ株式会社
H89-888×03（04）
030516◎
060 00001 99058 8

取扱説明書 保証書付

Rinnai®

リンナイ

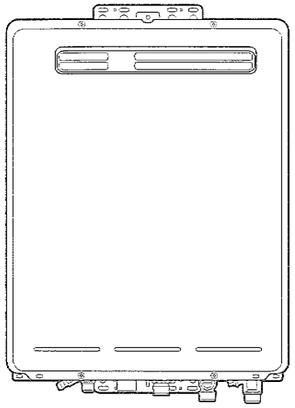
全自動タイプ　自動湯はりタイプ

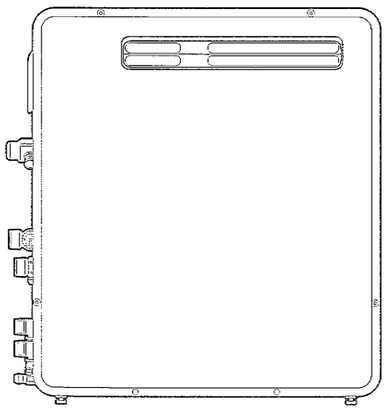
ガスふろ給湯器

RUF-Vシリーズ・RUF-VKシリーズ・RUF-Wシリーズ

もくじ

本書の1・2ページをご覧になり、お客様がご使用の製品のタイプ（全自動または自動湯はりタイプ）をお確かめください。なお、製品の品名はフロントカバーの銘板に記載してあります。（4ページ参照）





ご愛用の皆様へ

このたびはガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。
- ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

ページ

○品名 …… 1
○安全上のご注意 …… 3
○特長 …… 8
○各部のなまえとはたらき …… 9
○はじめてお使いのときは、まず …… 12
○使用方法（インターホンリモコンをお使いの場合は、インターホンリモコンの取扱説明書も合わせてご覧ください）
①時計の合わせかた …… 13
②自動運転のしかた …… 14
③ふろ温度の調節方法 …… 15
④保温時間の変更方法 …… 16
⑤湯はり量（水位）の調節方法 …… 17
⑥おいだきしたいときは …… 18
⑦おふろをぬるくするには …… 19
⑧お湯をふやしたいときは …… 20
⑨お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた …… 21
⑩シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節 …… 23
⑪ゆらぎのシャワーの使いかた …… 25
⑫音声やメロディーの大きさ（音量）を変えるには …… 27
○冬期の凍結による破損防止について …… 29
○点検・お手入れのしかた …… 33
○故障！とお考えになる前に …… 34
○長期間使用しない場合は …… 36
○故障・異常の見分け方と処置方法 …… 37
○主な仕様・能力表 …… 38
○アフターサービスについて …… 45
○保証書 …… 裏表紙

71012540

家庭用

品名

お客様がご使用のガスふろ給湯器の品名は、機器本体の前面（銘板）に表示されています。
下記の表をご覧になり、製品のタイプをご確認ください。（銘板の見かたは4ページ参照）
※品名末尾に「-E」が付くもの(非BL認定品)もありますが、取り扱い方法は「-E」の付いていない製品と同様です。

全自動タイプ（品名途中の数字の直後にSが付かないもの）

24号タイプ

RUF-V2401AW
RUF-V2401AT
RUF-V2401AT-S
RUF-V2401AB
RUF-V2401AU
RUF-V2401AA
RUF-V2401AA-S
RUF-V2401AG
RUF-W2401AW
RUF-W2401AT
RUF-W2401AB
RUF-W2401AA
RUF-W2401AG

20号タイプ

RUF-V2002AW
RUF-V2002AT
RUF-V2002AT-S
RUF-V2002AB
RUF-V2002AU
RUF-V2002AA
RUF-V2002AA-S
RUF-V2002AG
RUF-V2012AW
RUF-V2012AT
RUF-V2012AT-S
RUF-V2012AB
RUF-V2012AU
RUF-V2012AA
RUF-V2012AA-S
RUF-V2012AG
RUF-V2001AW
RUF-V2001AT
RUF-V2001AB
RUF-V2001AU
RUF-V2001AA
RUF-W2001AW
RUF-W2001AT
RUF-W2001AB
RUF-W2001AA
RUF-W2001AG
RUF-V2011AW
RUF-V2011AT
RUF-V2011AB
RUF-V2011AU
RUF-V2011AA
RUF-W2011AW
RUF-W2011AT
RUF-W2011AB
RUF-W2011AA
RUF-W2011AG

16号タイプ

RUF-V1601AW
RUF-V1601AT
RUF-V1601AT-S
RUF-V1601AB
RUF-V1601AU
RUF-V1601AA
RUF-V1601AA-S
RUF-V1601AG
RUF-W1601AW
RUF-W1601AT
RUF-W1601AB
RUF-W1601AA
RUF-W1601AG
RUF-V1611AW
RUF-V1611AT
RUF-V1611AT-S
RUF-V1611AB
RUF-V1611AU
RUF-V1611AA
RUF-V1611AA-S
RUF-V1611AG
RUF-W1611AW
RUF-W1611AT
RUF-W1611AB
RUF-W1611AA
RUF-W1611AG

自動湯はりタイプ（品名途中の数字の直後にSが付くもの）

24号タイプ

RUF-V2401SAW
RUF-V2401SAT
RUF-V2401SAT-S
RUF-V2401SAB
RUF-V2401SAU
RUF-V2401SAA
RUF-V2401SAA-S
RUF-V2401SAG
RUF-W2401SAW
RUF-W2401SAT
RUF-W2401SAB
RUF-W2401SAA
RUF-W2401SAG
RUF-VK2400SAW
RUF-VK2400SAT
RUF-VK2400SABOX

20号タイプ

RUF-V2002SAW
RUF-V2002SAT
RUF-V2002SAT-S
RUF-V2002SAB
RUF-V2002SAU
RUF-V2002SAA
RUF-V2002SAA-S
RUF-V2002SAG
RUF-V2012SAW
RUF-V2012SAT
RUF-V2012SAT-S
RUF-V2012SAB
RUF-V2012SAU
RUF-V2012SAA
RUF-V2012SAA-S
RUF-V2012SAG
RUF-V2001SAW
RUF-V2001SAT
RUF-V2001SAB
RUF-V2001SAU
RUF-V2001SAA
RUF-W2001SAW
RUF-W2001SAT
RUF-W2001SAB
RUF-W2001SAA
RUF-W2001SAG
RUF-V2011SAW
RUF-V2011SAT
RUF-V2011SAB
RUF-V2011SAU
RUF-V2011SAA
RUF-W2011SAW
RUF-W2011SAT
RUF-W2011SAB
RUF-W2011SAA
RUF-W2011SAG
RUF-VK2000SAW
RUF-VK2000SAT
RUF-VK2000SABOX
RUF-VK2010SAW
RUF-VK2010SAT
RUF-VK2010SABOX

16号タイプ

RUF-V1601SAW
RUF-V1601SAT
RUF-V1601SAT-S
RUF-V1601SAB
RUF-V1601SAU
RUF-V1601SAA
RUF-V1601SAA-S
RUF-V1601SAG
RUF-W1601SAW
RUF-W1601SAT
RUF-W1601SAB
RUF-W1601SAA
RUF-W1601SAG
RUF-V1611SAW
RUF-V1611SAT
RUF-V1611SAT-S
RUF-V1611SAB
RUF-V1611SAU
RUF-V1611SAA
RUF-V1611SAA-S
RUF-V1611SAG
RUF-W1611SAW
RUF-W1611SAT
RUF-W1611SAB
RUF-W1611SAA
RUF-W1611SAG
RUF-VK1600SAW
RUF-VK1600SAT
RUF-VK1600SABOX
RUF-VK1610SAW
RUF-VK1610SAT
RUF-VK1610SABOX

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表　示	意　味
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷　害　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害　：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

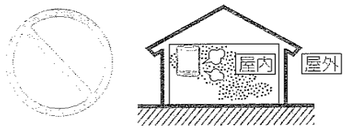
絵表示については次のような意味があります。

一般的な危険 警告 注意　火災注意　一般的な禁止　触れるな　ぬれ手禁止

分解禁止　必ず行うこと　電源プラグをコンセントから抜け　必ずアース線を接続せよ

⚠危険

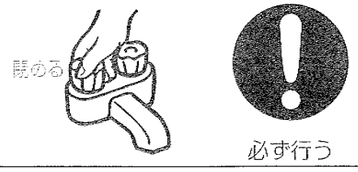
屋内設置禁止



この機器は屋外用です。
屋内や浴室内に設置して使用しないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

機器の異常に気付いたら

①給湯栓をすべて閉める。



必ず行う

②ガス栓を閉める。

- 使用中に異常な燃焼・臭気(ガスのにおい)・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、もよりのガス事業者にご連絡ください。
- 地震や火災発生時もあわてずに運転を停止してください。

⚠警告

工事は資格必要

必ず行う

この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に依頼してください。

囲い設置禁止

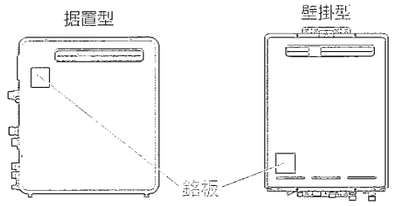
この機器は屋外用ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをすることもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

機器やリモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。

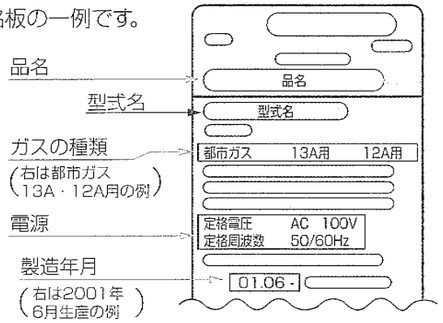
機器の銘板を確認

必ず行う



使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。

※右図は銘板の一例です。



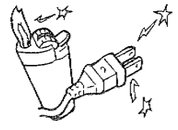
この機器はAC100V(50/60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

お子様に対する注意

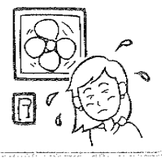
- 浴槽の循環金具付近で水に潜ったりすると思わぬ事故につながることがあります。特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。
- おふろを沸かしているとき(浴槽に湯はりしているとき)に子供を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと思わぬ事故につながることがあります。

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止



電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止



ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止

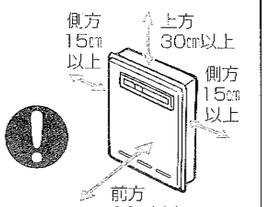
ガス漏れに気付いたときは、ガス事業者の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

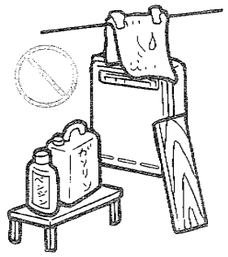
安全上のご注意

⚠注意

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。
- 排気口・排気筒トップが洗たく物などでおおわれないようにすること。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすい物を置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。





電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。
火災の原因になります。

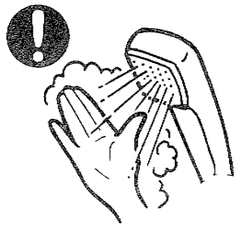
用途について

給湯・シャワー・ふろのおいだき以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。

機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

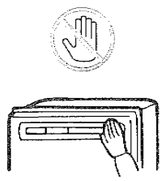
やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの恐れがありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。
- シャワー(上がり湯)を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、湯温を十分に確認してから行ってください。



- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。

使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

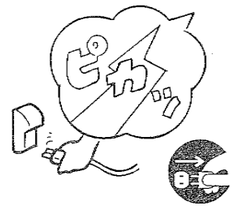


入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴してください。おいだき中やおいだき後は浴槽水の上部と下部では相当の温度差があるので、十分にかきまぜてから手で湯温を確認してください。
やけどの恐れがあります。

⚠注意

機器の破損防止のため必ず行うこと

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、感電の恐れがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
- 雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



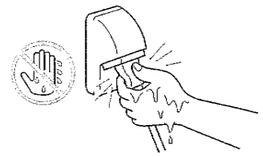
ぬれた手で
さわらないこと

冬期に水道水が凍結する恐れがある日は、下記のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。
(29~32ページ参照)

1. 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法
2. 給湯栓から水を流す方法
3. 水抜きによる方法

感電防止のために

感電の恐れがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



事故防止のために

不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

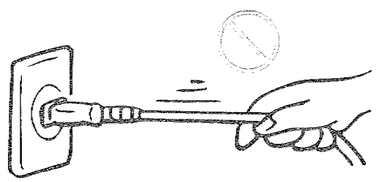
ゆらぎのシャワー使用上の注意

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。
①妊娠中の方
②医者から入浴を禁じられている方
③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
④高血圧の方
⑤体力の弱っている方
⑥体調の悪い方

お願い

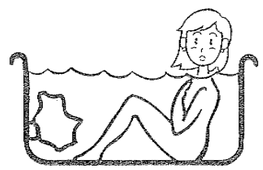
電源ケーブルの取り扱いについて

電源ケーブルを引っぱってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



入浴時には

浴槽の循環金具をタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。



安全上のご注意

お願い

機器の設置状態についての確認

①機器は傾いて設置されていませんか？
②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
③棚の下など落下物の危険はありませんか？
④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。
⑥オーバーフロー接続口から出る水は、正しく排水処理されていますか？（VKシリーズの場合。詳細は設置工事説明書参照）

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

増改築などによって、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。ガラスなどの変形・変色の原因となります。

この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。

この機器を太陽熱温水器と接続するには、別売のソーラー対応ユニットが必要です。

井戸水・地下水について

井戸水や地下水は、水質によっては機器を腐食させる恐れがあります。地下水や井戸水を使用しないでください。

別売部品について

別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。

リモコンの取り扱いについて

リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。

浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所および増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。

リモコンのお手入れにベンジンや油脂の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。特に浴槽洗剤・入浴剤などが付着すると、表面にヒビや割れを生じることがありますので、絶対に使用しないでください。

入浴剤などについて

硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となるものがありますので入浴剤などのご注意文を十分ご参照ください。

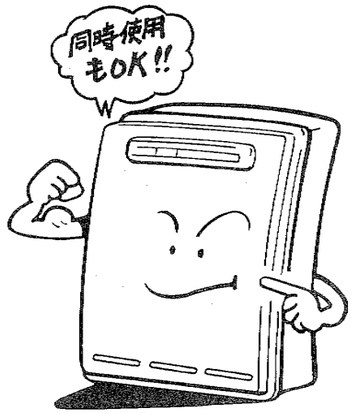
泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。

塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。

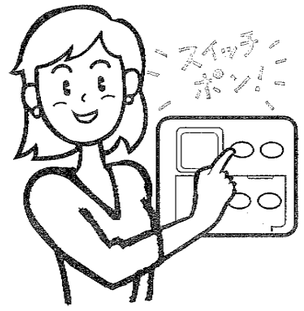
給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

特長

給湯もおふろ沸かしもこれ一台でOKです。

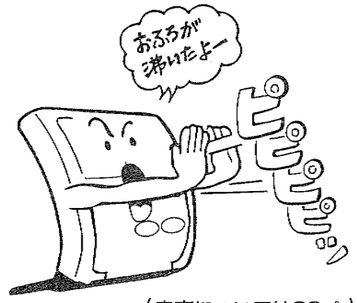


スイッチ、ポンで湯はりができ、湯はりが終わると音楽と音声でお知らせします。（14ページ参照）



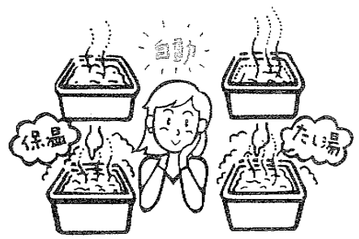
お好きな時刻におふろに湯はりする予約運転ができます。（21ページ参照）
※台所リモコン設置時のみ

リモコンにはスピーカーを内蔵しており、各スイッチ操作時には音声でお知らせします。



（音声については28ページをご覧ください）

湯量と湯温の見はりは機器におまかせ。（自動運転時）
※湯量については全自動タイプのみ



『ゆらぎのシャワー』で心と体のリフレッシュ!!（25ページ参照）

※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/fのゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。

■おいだき配管の「セルフクリーン機能」付き。（全自動タイプのみ）

・全自動タイプはおふろのお湯を排水したときに自動的にふろのおいだき配管を洗浄する「セルフクリーン機能」を持っています。「セルフクリーン機能」によってふろ配管内の湯あかの発生を少なくします。

リモコンの運転スイッチが「入」で自動スイッチが「切」のときに浴槽の排水栓を抜いてください。

・残り湯が循環金具付近まで減ると、循環金具から約5リットルのお湯が出て配管の汚れを洗い流します。ただしこの機能は自動運転（14ページ参照）を行った後に浴槽のお湯を排水したときしかはたらきません。また、運転スイッチを『切』の状態で残り湯を排水すると「セルフクリーン機能」ははたらきません。
・セルフクリーン運転中は、表示画面に自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。
・セルフクリーン運転中にお湯を使うと、セルフクリーン機能は解除されます。
・自動スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後（循環金具からお湯が出なくなってから）にしてください。

各部のなまえとはたらき（浴 室リモコン）

■浴室リモコン（別売品　BC-60V3）

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。
- 「呼び出しスイッチ」のかわりに「通話スイッチ」を備えたインターホンリモコン（BC-80VCまたはBC-60VC）もあります。インターホンリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。

優先スイッチ
リモコンの優先権の切り替えに使います。

給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。
(23ページ参照)

ゆらぎのシャワースイッチ
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
(25ページ参照)

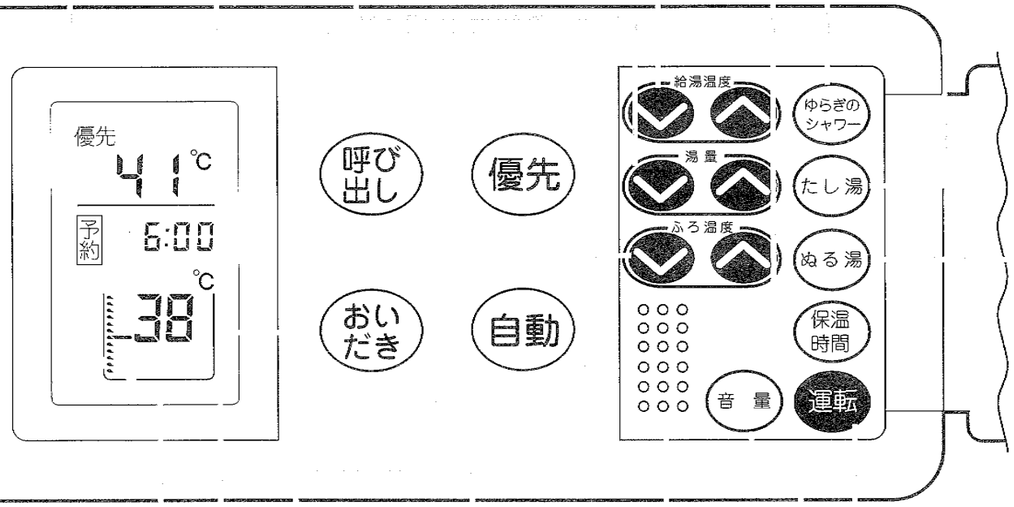
ぬる湯スイッチ
おふろのお湯をぬるくしたいときに使います。
(19ページ参照)

呼び出しスイッチ
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。（このスイッチは光りません）

湯量スイッチ
湯はり量を決めるときに使います。
(17ページ参照)

保温時間スイッチ
おふろの保温時間を決めるときに使います。
(16ページ参照)

たし湯スイッチ
おふろのお湯をふやしたいときに使います。
(20ページ参照)



表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

ふろ温度スイッチ
おふろへの湯はり温度を決めるときに使います。
(15ページ参照)

スピーカー
ここから音声が出ます。

運転スイッチ
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」(表示画面点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。

音量スイッチ
音声の大きさを変えるときに使います。
(27ページ参照)

おいだき運転スイッチ
おふろのおいだきをしたいときに押します。
(18ページ参照)

自動スイッチ（湯はり）
おふろに湯はりをするときに押します。
(14ページ参照)

スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音およびおふろへの湯はり完了の音楽や音声は、給湯温度スイッチ 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。
  元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
  点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

優先表示（オレンジ）
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

給湯燃焼表示（赤）
お湯を使っているときに点灯します。

予約表示
予約運転をしているときに表示します。

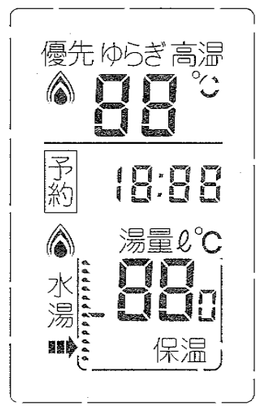
ふろ保温表示（赤）
おふろのおいだき中に点灯します。

ぬる湯表示
ぬる湯運転中に点灯します。

たし湯表示
たし湯運転中に点灯します。

ふろ運転表示
自動・おいだき・たし湯・ぬる湯運転中に点灯します。

ゆらぎの表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。



水位表示
おふろへの湯はり量のめやすを表示します。実際の浴槽での水位とは一致しません。

高温表示
お湯の温度が60℃に設定されているとき点灯します。

ふろ温度表示
お湯の温度のめやすを表示します。

時刻表示
現在時刻や予約時刻を表示します。

故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。
（37ページ参照）

湯量表示（自動湯はりタイプ）
湯量スイッチ操作中はふろ温度表示が自動湯はりの湯量表示に変わります。
（自動湯はりタイプのみ）

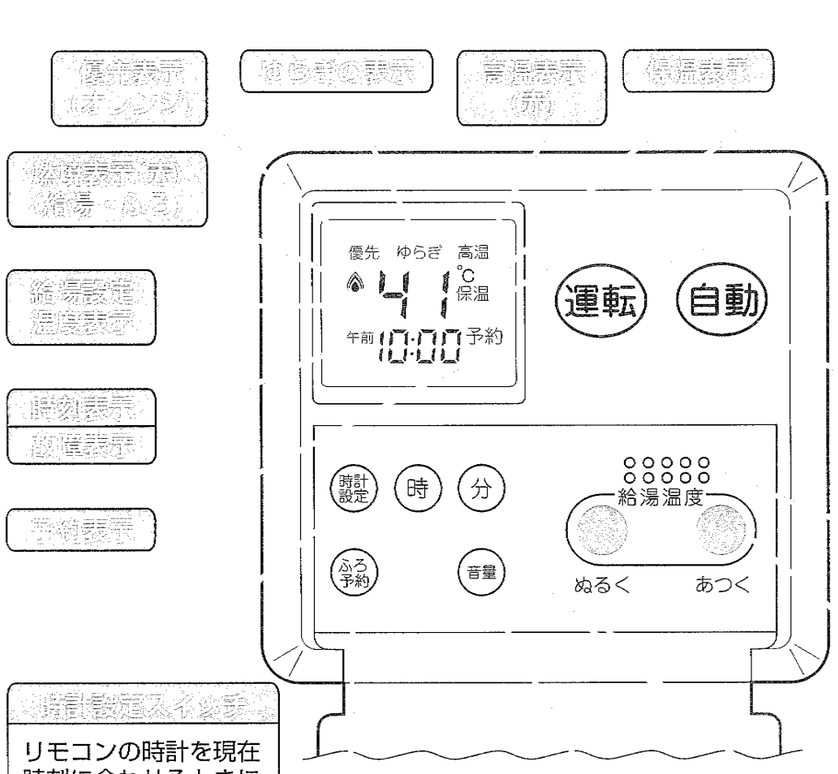
ふろ温度表示
おふろへの湯はり温度やたし湯の温度のめやすを表示します。

保温表示
おふろのお湯を保温中に表示します。

各部のなまえとはたらき（台所リモコン・増設リモコン）

■台所リモコン(別売品　MC-60V3)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- 「通話スイッチ」を備えたインターホンリモコン（MC-80VCまたはMC-60VC）もあります。インターホンリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

運転スイッチ(緑)
お湯を使うときやおふろを沸かすときは「入」（表示画面点灯）にします。もう一度押すと「切」になります。

自動スイッチ(赤)
おふろに湯はりをするときに押します。
(14ページ参照)

スピーカー
ここから音声が出ます。

給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。フタの上にも同様のスイッチ(ぬるく)(あつく)があります。
(23ページ参照)

時・分スイッチ(青)
現在時刻や予約時刻の「時」「分」を合わせます。

時計設定スイッチ
リモコンの時計を現在時刻に合わせるときに使います。
(13ページ参照)

ふろ予約スイッチ
予約運転の時刻を決めるときや変更するときに使います。
(21ページ参照)

音量スイッチ
音量の大きさを変えるときに使います。
(27ページ参照)

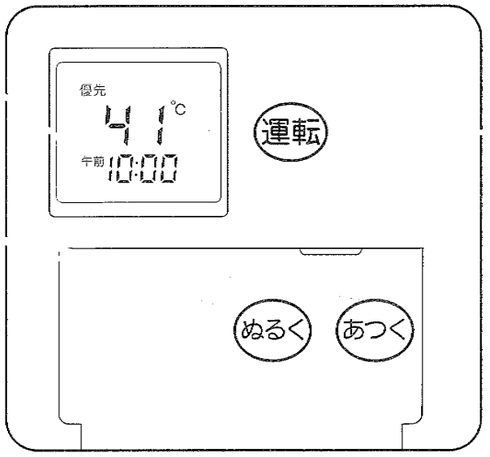
スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
・操作確認音およびおふろへの湯はり完了の音楽や音声は、給湯温度スイッチ(ぬるく)(あつく)2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。
元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■増設リモコン(別売品　SC-70)

- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができる便利なリモコンです。
- 「通話スイッチ」を備えたインターホンリモコン（SC-80VCまたはSC-60VC）もあります。インターホンリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。
- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- SC-70はインターホンリモコンと組み合わせて使用することはできません。

表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。



運転スイッチ(緑)
お湯を使うときは「入」（表示画面点灯）にします。もう一度押すと「切」になります。

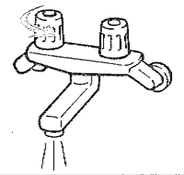
給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。フタの中にも同様のスイッチがあります。
（23ページ参照）

はじめてお使いのときは、まず…

1. 給水元栓を全開にします。

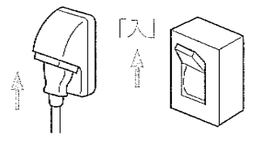
機器の下部または側部

2. 給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。
（すべての給湯栓について）



お湯の使用場所

3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
（分電盤の専用スイッチを「入」にしてください）



機器付近の壁・分電盤

4. ガス栓を全開にします。

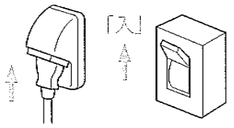
機器の下部または側部

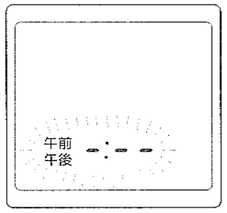
使用方法① 時計の合わせかた

台所リモコンで操作します。

・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

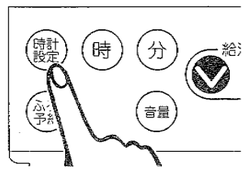
1 電源プラグをコンセントに差します。





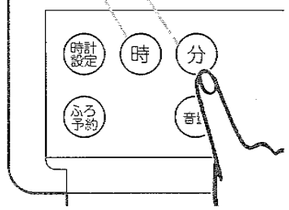
- 電源プラグを差し込む（または分電盤の専用スイッチを「入」にする）と、右図の表示が点滅します。

2 台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。



- 時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前 0:00 となり点滅します。

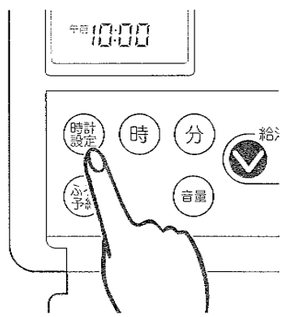
3 時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。



- 時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。

※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。

4 時計設定スイッチを再度押します。



- 時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
- 以上で時刻合わせは完了です。運転スイッチを「入」にすると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

※運転スイッチを「切」にすると、台所・増設リモコンでは時刻表示だけが点灯した状態となり、浴室リモコンではすべての表示が消灯します。

・午前と午後を間違えないようにご注意ください。
・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には 午前 午後 -:-- の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

使用方法② 自動運転のしかた

浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。

1 浴槽に排水栓とフタをします。

・おふろの温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、15～17ページをご覧ください。
・自動湯はり中には循環金具から泡が出てくることがあります。
・全自動タイプでは、入浴後運転スイッチが「入」で自動スイッチが「切」のときに浴槽の排水栓を抜くと「セルフクリーン機能」がはたらきます。(8ページ参照)

2 運転スイッチを押します。

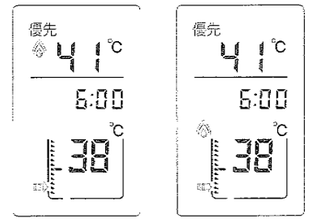
浴室リモコン(フタの中)　台所リモコン

- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

3 自動スイッチを押します。

台所リモコン 増設リモコン

浴室リモコン　湯はり中　沸きあげ中

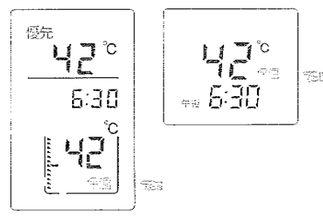


- 音声で「湯はりします」とお知らせして自動スイッチが赤く光り、浴槽に湯はりを始めます。このとき表示画面には上図の表示が出ます。また、湯はり完了の約5分前には「残りおよそ5分でおふろが沸きます」とお知らせします。(注)残り湯があるときに自動運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。
- 湯はりと同時においだきを行うこともあります。このとき循環金具からはあついお湯が出てきますのでご注意ください。

・湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。
・浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。
・自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
・保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ（20ページ参照）を押してください。約20リットルのお湯をたします。

- 湯はりが終わると音楽が鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。また、表示画面には右図のような保温の表示が出ます。

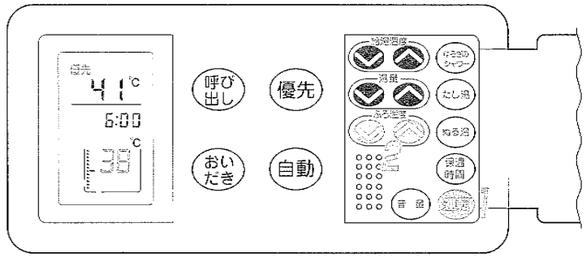
浴室リモコン　台所リモコン 増設リモコン



- 保温の表示が出ている間は、お湯の温度が下がると自動的(注)においだきし、全自動タイプはお湯がへると自動的にたし湯します。この保温時間は16ページの保温時間スイッチで決めます。
  (注)ふろ設定温度などによって異なりますが、約10～40分ごとにふろ温度をチェックして、設定温度よりぬるくなっていれば自動的においだきします。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチ(赤)も消えます。保湿を途中で止めたいときは、自動スイッチ(赤)を押して消灯させてください。
- 湯はり運転中に給湯(シャワー)を使用した場合、給水温や給水圧などの条件によっては、お湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。(機器の異常ではありません)
- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだきスイッチ(18ページ参照)を押すか、ふろ温度スイッチの ▲ を押してふろ設定温度を上げてください。
- 前日の残り湯を沸かし直す場合、自動スイッチを使うと湯量がふえ、お湯があふれることがあります。残り湯の量が十分にあるときの沸かし直しは、おいだきスイッチ（18ページ参照）をお使いください。
- 残り湯で循環金具がかくれていない場合、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれる場合があります。(自動湯はりタイプ)※夏期など給水温度が高い場合、水はり後「おふろが沸きました」とお知らせしてから沸きあげ運転を行うことがあります。
- 残り湯で循環金具がかくれている場合、水位が多少バラツキます。(自動湯はりタイプ)
  ※特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約16リットルだけ湯はりし、設定した量になりません。

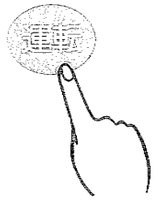
使用方法③ ふろ温度の調節方法

浴室リモコンで操作します。



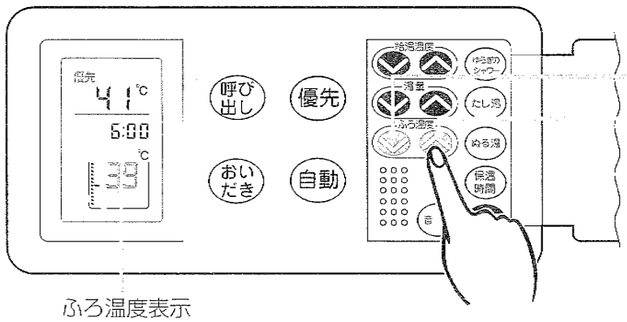
お買い上げの際には、ふろ温度（おふろへの湯はり温度）を42℃に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。

1 表示画面の点灯を確かめます。



- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

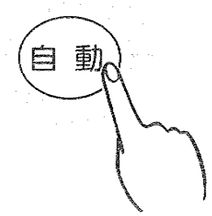
2 浴室リモコンのフタの中にあるふろ温度スイッチを押します。



- ▲を押すと上がるメロディーと共に「ふろ温度をあつく」とお知らせします。
- ▼を押すと下がるメロディーと共に「ふろ温度をぬるく」とお知らせします。
- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
  1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。
  押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを一回ずつ押してください。
  ※温度表示はめやすです。

37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48

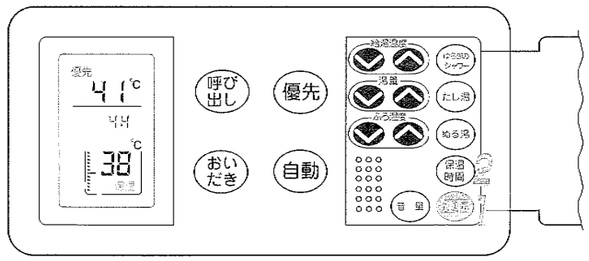
ぬるい　ふつう　あつい



★あとは自動スイッチを押すと、設定した温度で湯はりして、自動的にストップします。

使用方法④ 保温時間の変更方法

浴室リモコンで操作します。

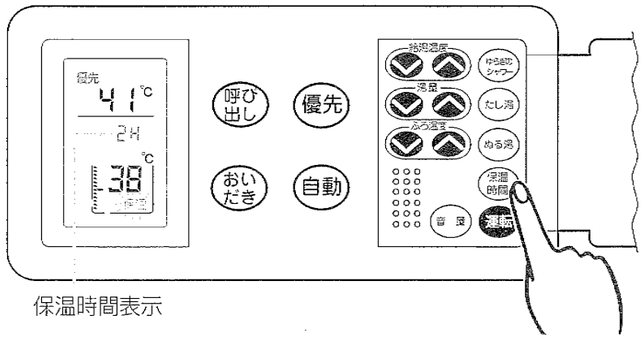


保温時間中は自動的に保温とたし湯を行います。
（たし湯は全自動タイプのみ）

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にある保温時間スイッチを押します。



- 音声で「保温時間が変更できます」とお知らせすると共に、表示画面の時刻表示部に現在設定されている保温時間が約5秒間表示され、保温の表示が点滅します。はじめは4時間(表示は4Hとなり、Hは時間の単位を表わします)に設定されています。
- 保温時間が表示されている間にもう一度保温時間スイッチを押すと、数字が4→2→1→0→8→6→4(単位はすべて時間です)の順に切り替わりますので、お好みの保温時間にしてください。このとき音声で「保温時間が変更されました」とお知らせします。
  上図は2時間に設定した場合の例です。
- 保温時間を0時間にセットすると、音声で「保温しません」とお知らせします。
- 最後に保温時間スイッチを押してから約5秒で、表示が時刻表示に戻ります。これで設定完了です。

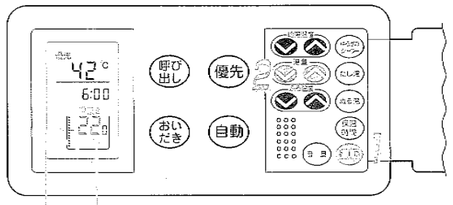
使用方法⑤ 湯はり量(水位)の調節方法

浴室リモコンで操作します。

運転スイッチが「入」のときにフタの中にある湯量スイッチを押します。

■自動湯はりタイプと全自動タイプでは表示が異なります。それぞれ次のようになっています。

自動湯はりタイプの場合



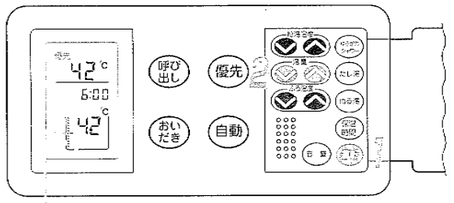
水位表示　湯量表示

- 自動湯はりタイプでいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯の量をいいます。
- はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目（赤い線）で示されます。
- 湯量スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のようにふえていきます。このとき、上がるメロディーと共に音声で「湯量を多く」とお知らせします。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには、▲スイッチを**1秒以上**押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。
- 湯量スイッチの▼を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は上表のようにへっていきます。このとき、下がるメロディーと共に音声で「湯量を少なく」とお知らせします。ただし、80リットルや60リットルに設定するときには▼スイッチを**1秒以上**押し続けてください。
- 湯量スイッチを押してから約5秒間は、表示画面のふろ設定温度が上図のような湯量表示に変わります。上図は湯量を220リットルに設定した場合の例です。湯量表示は約5秒たつと自動的にふろ温度表示に戻ります。

▲を押すとふえる
初期設定→
▼を押すとへる

湯　量（リットル）	水位表示（下から）
(990)	表示なし
(400)	表示なし
350	12
300	11
280	10
260	9
240	8
220	7
200	6
180	5
160	4
140	3
120	2
100	1
80	(1)
60	(1)

全自動タイプの場合



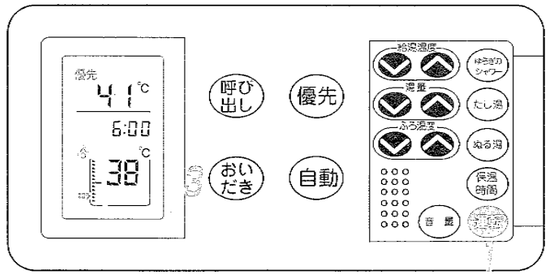
水位表示

- 全自動タイプでいう湯量(水位)とは、循環金具から何cm上まで湯はりするかというめやすをいいます。
- はじめて電源を「入」にしたとき、水位表示は下から6番目（赤い線）になります。この設定の場合、循環金具から約17cmの位置まで湯はりして自動停止します。ただしこの位置は、浴槽の形状などによってバラつきますので、下記の方法でお好みの水位に設定してお使いください。
- 湯量スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛上がり、上がるメロディーと共に音声で「湯量を多く」とお知らせします。また、▼を押すたびに1目盛下がり、下がるメロディーと共に音声で「湯量を少なく」とお知らせします。1目盛で水位が約2cm変わり、12段階に調節できます。最低設定で循環金具から約7cm上、最高で約29cm上になります。ただし浴槽によっては、高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。

機器本体が和バス用の設定になっている場合、水位を下から6番目（赤い線）に設定すると循環金具から約25cm上まで湯はりします。1目盛は約3cmになります。

使用方法⑥ おいだきしたいときは

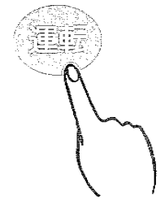
浴室リモコンで操作します。



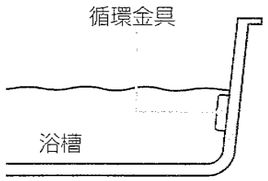
おいだき運転時には、循環金具から泡が出てくることがあります。また循環金具からはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

1 表示画面の点灯を確かめます。

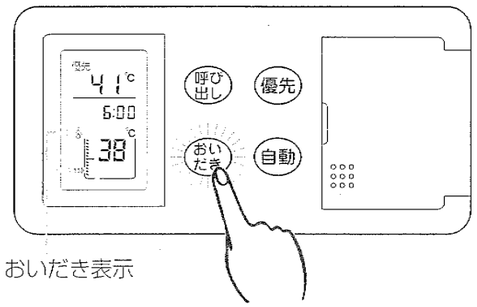
- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 浴槽に、循環金具の上までお湯（水）が入っていることを確認します。



3 浴室リモコンのおいだきスイッチを押します。



おいだき表示

- おいだきスイッチが緑色に光り、湯温が約2℃上昇するまで(3～4分)おいだきします。このとき表示画面には右図のおいだき表示が出ます。途中で止めたいときはもう一度おいだきスイッチを押してください。
- 水から沸きあげる場合など、約3分経過しても設定温度にならない場合は、ふろ設定温度までおいだきします。

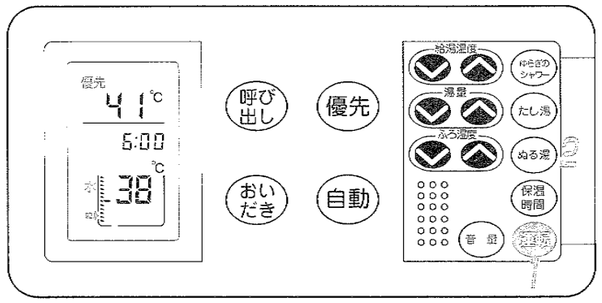
※おいだき中にお湯を使うと、おいだき運転は一時中断され、おいだきスイッチは点灯したまま、おいだき表示は消灯することがあります。お湯を使い終わるとおいだき運転は自動的に再開され、おいだき表示が点灯します。

循環金具の上までお湯（水）が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…

- 自動湯はりタイプは浴槽に約6リットル湯はりしますが、おいだきスイッチは消灯しておいだき運転に入りません。
- 全自動タイプは浴槽に約6リットル湯はりした後自動運転に切り替わり、おいだきスイッチ（緑）が消灯して自動スイッチが赤く光ります。この後は、14ページの自動運転と同じ動作（湯はり・保温）に入りますので、途中で止めたいときは自動スイッチを押してください。

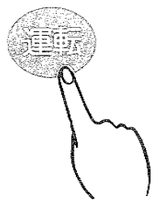
使用方法⑦ おふろをぬるくするには

浴室リモコンで操作します。



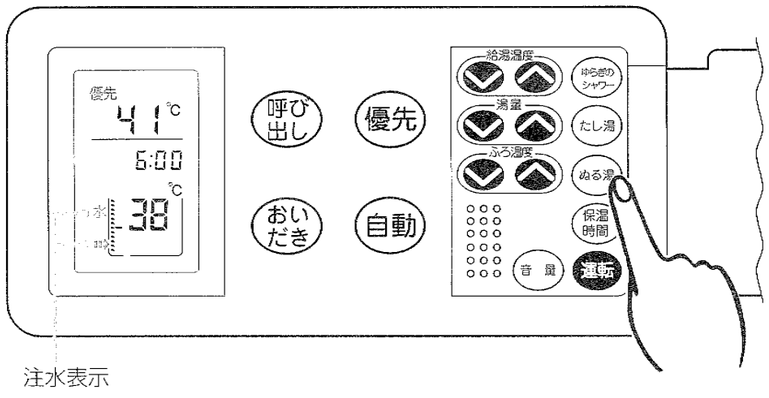
- 給湯(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(25ページ参照)点灯中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
- ぬる湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。
- ぬる湯運転中、循環金具から泡が出ることがあります。

1 表示画面の点灯を確かめます。



- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

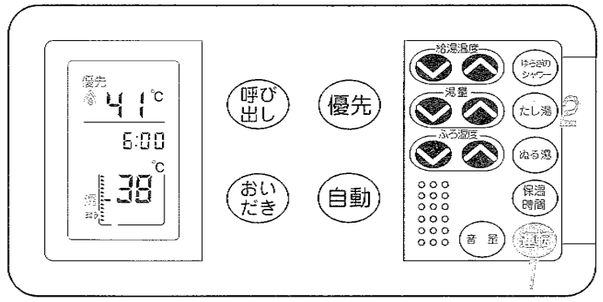
2 浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。



- 浴槽に約10リットル注水します。
  (この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- ぬる湯運転中は上図の注水表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度ぬる湯スイッチを押します。
  ぬる湯機能が止まり、注水表示が消えます。
- ぬる湯運転が終わると、注水表示が消えます。

使用方法⑧ お湯をふやしたいときは

浴室リモコンで操作します。

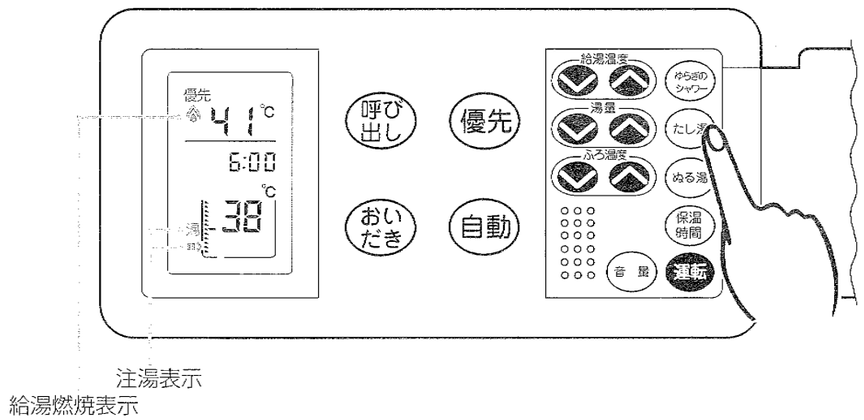


- 給湯(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(25ページ参照)点灯中は、たし湯運転は一時中断されます。
- たし湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ることもあります。
- たし湯運転中、循環金具から泡が出ることがあります。

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にあるたし湯スイッチを押します。

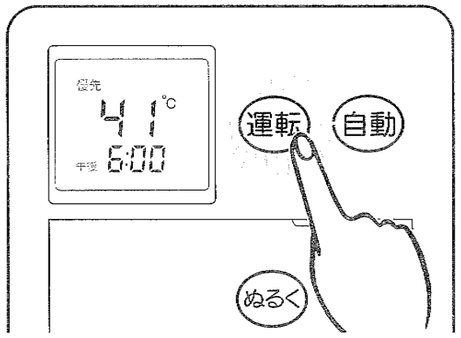


- 浴槽にふろ設定温度(上の例では約38℃)のお湯約20リットルを湯はりします。
  (この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- たし湯運転中は上図の注湯表示と給湯燃焼表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度たし湯スイッチを押します。
  たし湯機能が止まり、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。
- たし湯運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

使用方法⑨ お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた

台所リモコンで操作します。

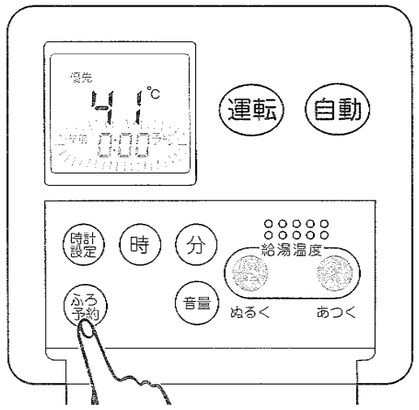
1 運転スイッチを押します。



- 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。時計の現在時刻があっているか確認してください。

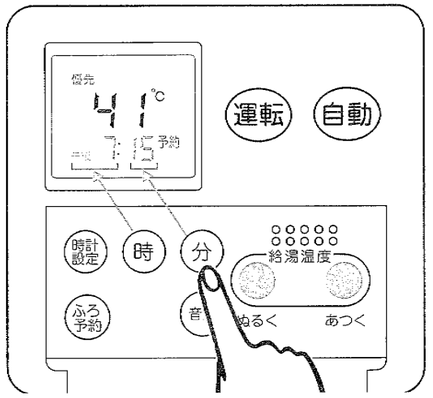
2 台所リモコンのフタの中にあるふろ予約スイッチを押します。

（続いて約10秒以内に3の操作に移ってください）



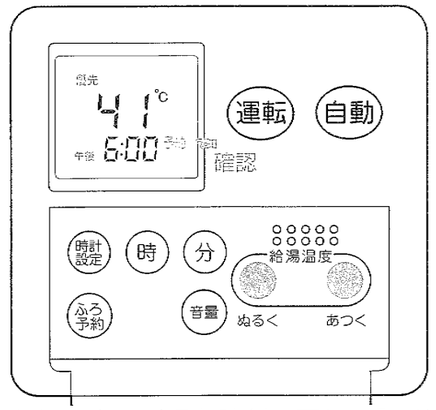
- ふろ予約スイッチを押すと表示画面に「予約」の文字と午前0:00が点滅します。

3 時・分スイッチで湯はり完了時刻を設定します。



- 湯はり完了時刻を、時・分スイッチで表示画面に表示させます。（午前・午後に注意！）
- 押し続けると連続的に数字が変わります。
- 上図は午後7時15分に湯はり完了したい場合の例です。

4 そのまま約10秒お待ちください。



- 約10秒後に表示が現在時刻に戻り、「予約」表示が点灯して予約運転に入ります。
（予約した時刻に沸きあがるよう、自動的に湯はりを始めます）
- 予約運転を解除したいときは、もう一度ふろ予約スイッチを押して「予約」表示を消灯させてください。

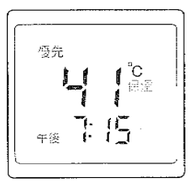
- 浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
- 予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内にすると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。
- 予約の変更はまず運転スイッチを「切」にしてから上記の手順で予約をし直してください。

5 浴槽に排水栓とフタをします。

- 運転スイッチは「切」にしないでください。予約運転がキャンセルされ、「予約」表示が消灯します。

6 おふろが沸きあがると音声でお知らせします。

- 湯はり完了の約5分前には「残りおよそ5分でおふろが沸きます」とお知らせします。
（注）残り湯があるときに予約運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。
- 湯はりが完了して予約した時刻になると音楽が鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。このとき表示画面には、下図のような「保温」の表示が出て保温運転に入ります。



（保温時間については16ページをご覧ください）

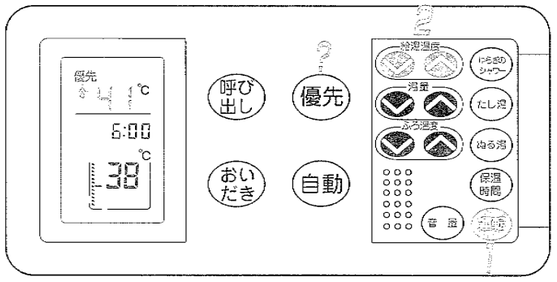
3で決めた予約時刻は運転スイッチを「切」にしても機器が記憶しています。「予約」の表示が消灯しているときにふろ予約スイッチを押すと、約10秒間予約時刻が表示され、そのまま予約運転に入ります。

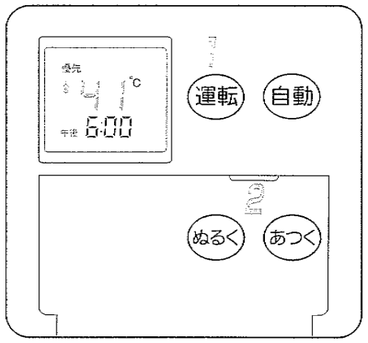
- 毎日同じ時刻におふろ沸かしをする場合は、予約時刻の30分以上前に、毎日予約スイッチを押してください。
- 予約時刻の確認だけをしたいときは、もう一度ふろ予約スイッチを押して「予約」表示を消灯させるか、運転スイッチを一旦「切」にしてください。

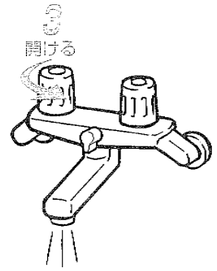
使用方法⑩

シャワー・台所・洗面 所などの給湯温度の調節

どのリモコンでも操作できます。
ただし増設リモコンからは音声は出ません。

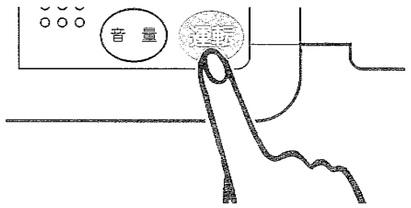






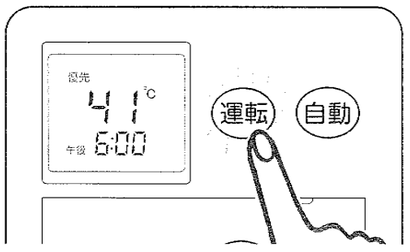
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合



- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合

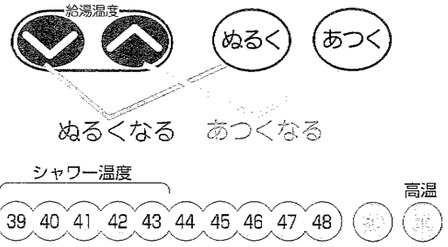


- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの場合は、優先スイッチがオレンジ色に光ります。

2 給湯温度スイッチで温度を決めます。

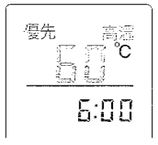
浴室リモコン
(フタの中)

台所リモコン
増設リモコン

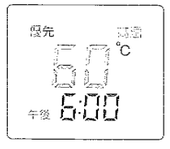


- 37℃から60℃まで上記の14段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。
下図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。おおよそのめやすとお考えください。

浴室リモコン



台所リモコン
増設リモコン



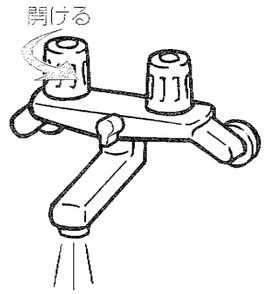
- ▲や(あつく)を押すと上がるメロディーと共に「あつく」とお知らせします。
- ▼や(ぬるく)を押すと下がるメロディーと共に「ぬるく」とお知らせします。
- 給湯設定温度を60℃にセットすると「あついお湯が出ます」とお知らせし、表示画面は上図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。
- スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

⚠警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態で水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

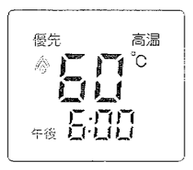
3 給湯栓を開けばお湯が出ます。



- お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示が点灯します。

浴室リモコン

台所リモコン
増設リモコン

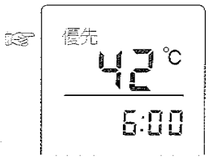


- 湯量を絞りすぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

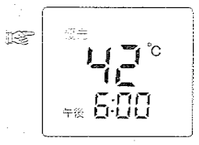
? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

- 給湯温度が調節できるのは、表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。「優先」表示が点灯していないリモコンで給湯温度スイッチを押すと、音声で「給湯温度は変更できません」とお知らせします。(SC-70増設リモコンを除く)

浴室リモコン



台所リモコン
増設リモコン



- この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先権が浴室リモコン→台所および増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。

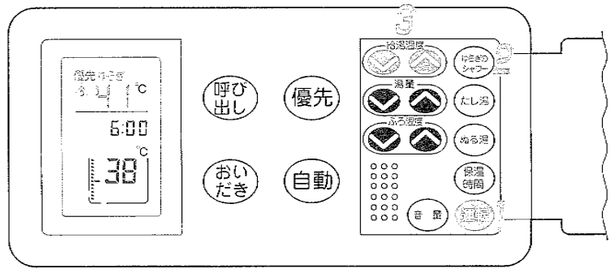
浴室リモコン優先のときは優先スイッチがオレンジ色に光ります。

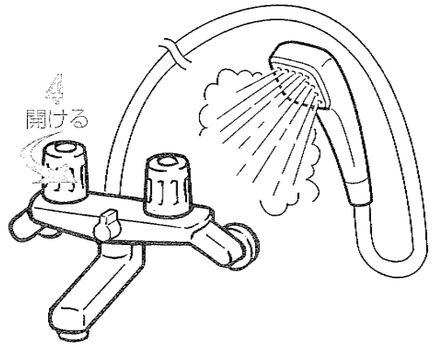
- お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- 給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりもあついお湯が出ることがあります。
- リモコンから出る音声について詳しくは28ページをご覧ください。
- 湯はり中は、リモコンの表示とは異なる温度のお湯が出ることがあります。

使用方法⑪

ゆらぎのシャワーの 使いかた

浴室リモコンで操作します。





⚠警告

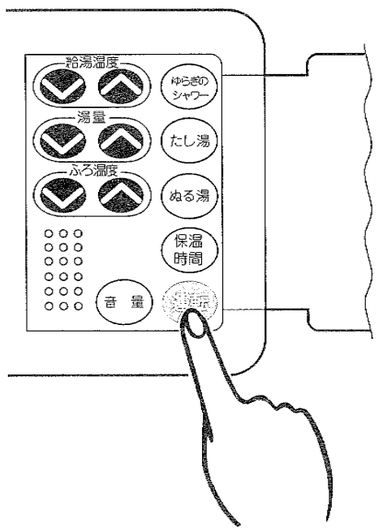
- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
  - ・妊娠中の方
  - ・医者から入浴を禁じられている方
  - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - ・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

⚠注意

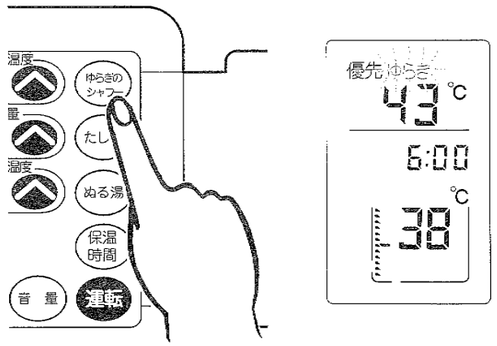
- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後は元の設定に戻しておいてください。

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

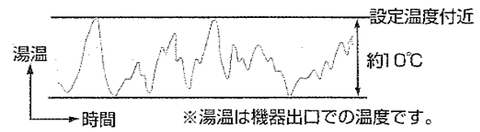


2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。



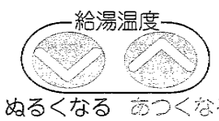
- 表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。

・ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。

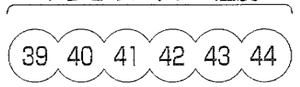


・湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。



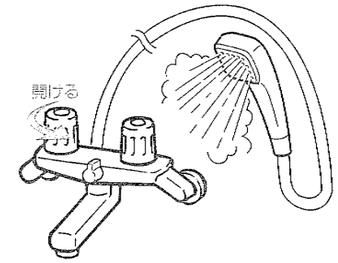
- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。



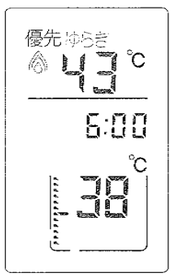
- 給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

・ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
・ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所（および増設）リモコンに移り、給湯設定温度も台所（および増設）リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。



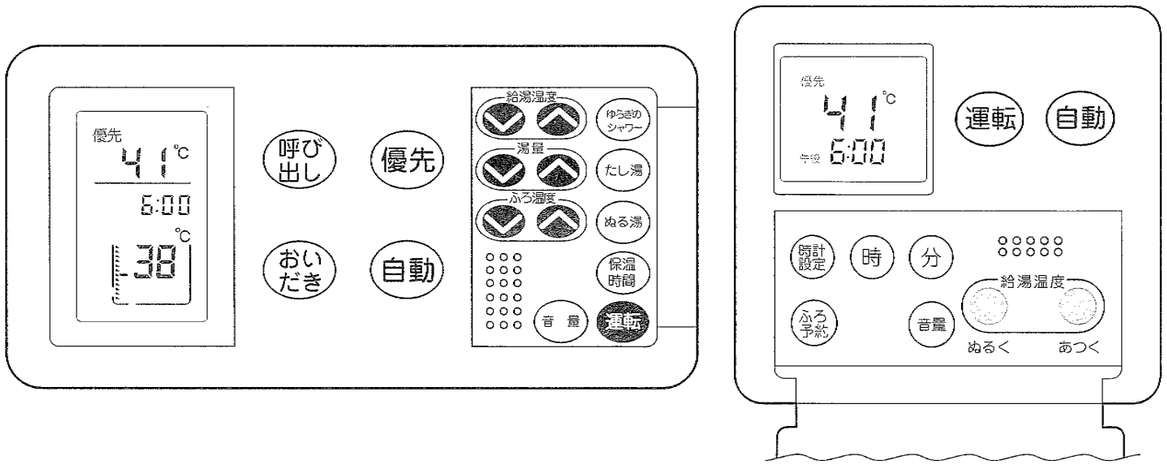
- このとき表示画面には下図のような給湯燃焼表示が出ます。



- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は3で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し表示画面のゆらぎの表示が消えます。

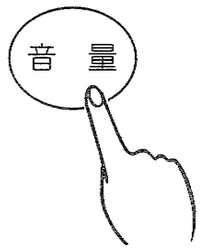
使用方法⑫ 音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるには

浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。
各リモコン別々の音量にセットすることができます。
SC-70増設リモコンにはこの機能はありません。(音声も出ません)



音声を変えたいリモコンの音量スイッチを押します。

※運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。



- 音声はお買い上げの際には中(標準)にセットされています。音量スイッチを1回押すと「音声は大です」とお知らせして最大音量にセットされます。
  もう1回押すと「音声を消します」とお知らせして音声・湯はり完了の音楽とも出なくなります。
  以下1回押すたびに下表のように音声と湯はり完了の音楽の音量が変わります。

音量スイッチを押したときにお知らせする音声		音声	湯はり完了の音楽
初期設定	(ピッ)音声は標準です	中	中
1回押し	(ピッ)音声は大です	大	大
もう1回	(ピッ)音声を消します	なし	なし
もう1回	(ピッ)音声は小です	小	小
もう1回押すと音声は中(標準)となり、以後上記を繰り返します。			

- 音声なしにセットしても、注意を喚起する音声だけは消すことはできません。

- 各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。 ( )内は同時に出る電子音等

	操作するスイッチ・条件等				浴室リモコンから出る音声	台所リモコンから出る音声
浴室リモコンでの操作	運転(「入」にする)		給湯温度が60℃以外		(ピッ)	
			給湯温度が60℃のとき		(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	優先	浴室→台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)	
			給湯設定温度変化あり	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更されました	給湯温度が変更されました
		台所→浴室へ優先切替	給湯設定温度変化なし	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	
			給湯設定温度変化あり	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	給湯温度が変更されました
	給湯温度▲		浴室リモコン優先のとき		(上がるメロディー)あつく	給湯温度が変更されました
	給湯温度(60℃に設定)				(上がるメロディー)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	給湯温度▼				(下がるメロディー)ぬるく	給湯温度が変更されました
	給湯温度▲または▼		台所リモコン優先のとき		給湯温度は変更できません	
	自動		スイッチを押したとき		(ピッ)湯はりします	湯はりします
			湯はり終了5分前	音量設定大・中・小	(ピーピーと約5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます	(ピーピーと約5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます
				音量設定音消し	(ピーピーと約5回)	(ピーピーと約5回)
			自動湯はり終了時	音量設定大・中・小	(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
				音量設定音消し	(ピピピピッと約5回)	(ピピピピッと約5回)
	おいだき		スイッチを押したとき		(ピッ)	
	たし湯		スイッチを押したとき		(ピッ)	
	ぬる湯		スイッチを押したとき		(ピッ)	
	ゆらぎのシャワー		スイッチを押したとき		(ピッ)	
	ふろ温度		▲		(上がるメロディー)ふろ温度をあつく	
			▼		(下がるメロディー)ふろ温度をぬるく	
	湯量		▲		(上がるメロディー)湯量を多く	
			▼		(下がるメロディー)湯量を少なく	
	保温時間		1回押し		(ピッ)保温時間が変更できます	
			0時間以外		(ピッ)保温時間が変更されました	
			0時間		(ピッ)保温しません	
	音量	初期設定	中		(ピッ)音声は標準です	
		1回押し	大		(ピッ)音声は大です	
		もう1回	音消し		(ピッ)音声を消します	
		もう1回	小		(ピッ)音声は小です	
	呼び出し				(押している間ピーッピーッ)	(ピーッピピピピと約5回)

	操作するスイッチ・条件等				台所リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声
台所リモコンでの操作	運転(「入」にする)		給湯温度が60℃以外		(ピッ)	
			給湯温度が60℃のとき		(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	給湯温度「あつく」		台所リモコン優先のとき		(上がるメロディー)あつく	給湯温度が変更されました
	給湯温度(60℃に設定)				(上がるメロディー)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	給湯温度「ぬるく」				(下がるメロディー)ぬるく	給湯温度が変更されました
	給湯温度「あつく」または「ぬるく」		浴室リモコン優先のとき		給湯温度は変更できません	
	自動		湯はり終了5分前	音量設定大・中・小	(ピーピーと約5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます	(ピーピーと約5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます
				音量設定音消し	(ピーピーと約5回)	(ピーピーと約5回)
			自動湯はり終了時	音量設定大・中・小	(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
				音量設定音消し	(ピピピピッと約5回)	(ピピピピッと約5回)
	音量	初期設定	中		(ピッ)音声は標準です	
		1回押し	大		(ピッ)音声は大です	
		もう1回	音消し		(ピッ)音声を消します	
		もう1回	小		(ピッ)音声は小です	
	時計設定・時・分		スイッチを押したとき		(ピッ)	
	ふろ予約		スイッチを押したとき		(ピッ)	

冬期の凍結による破損防止について

（暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください）

⚠注意

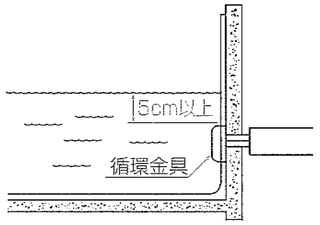
- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 冬期に長期間機器を使用しないときは、必ず3の「水抜きによる方法」を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

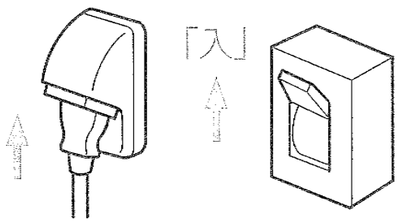
この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ側）が組み込まれています。

操作のしかた

① 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため寒冷時には、『浴槽の残り湯を捨てず、そのまま』にしておいてください。また、水位が循環金具より5cm以上、上にある状態にしておいてください。



② 電源プラグがコンセントに差し込まれている（分電盤の専用スイッチが『入』になっている）ことを確認してください。
抜けていると作動しませんのでご注意を！



⚠注意

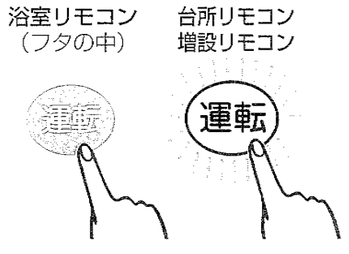
外気温が極端に低く（−15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日はこの装置では凍結予防ができなくなります。このような場合には2の「給湯栓から水を流す方法」、または3の「水抜きによる方法」のいずれかを行ってください。

2 給湯栓から水を流す方法

この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ側はポンプ運転により凍結を予防しますので、電源プラグはコンセントから抜かないでください。また、浴槽の残り湯が循環金具より5cm以上、上にある状態（29ページの図参照）にしておいてください。

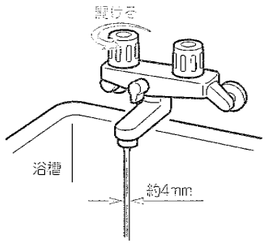
操作のしかた

① リモコンの運転スイッチを『切』にします。



② ガス栓を閉めます。

③ 浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。
※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



（シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽にたまった水につからない位置に置いてください。）

⚠注意

水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

冬期の凍結による破損防止について

3

水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

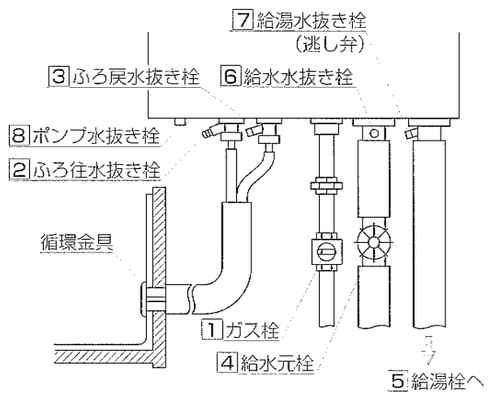
ふろ側・給湯側の双方で行います。

1. 給湯側の水抜き

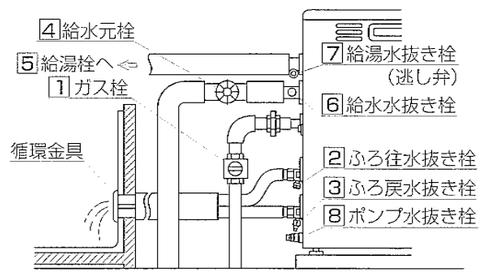
①運転スイッチを『切』にしてください。(電源プラグはまだ抜かないでください)
②ガス栓[1]を閉めてください。
③給水元栓[4]を閉めてください。
④給湯栓[5]をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
⑤給湯水抜き栓[7]を開けてください。
⑥給水水抜き栓[6]を開けてください。

給湯側から先に水抜きを行ってください。

壁掛型の場合



据置型の場合



2. ふろ側の水抜き

①ガス栓[1]が閉めてあることを確認してください。
②給水元栓[4]が閉めてあることを確認してください。
③浴槽の水を排水してください。(浴槽の排水栓を抜いてください)
④浴室リモコンの運転スイッチを押して(『入』にする)ください。
※表示画面が点灯します。

⑤浴室リモコンのおいだきスイッチを押して(『入』にする)、浴槽の循環金具から水(お湯)が出てくることを確認してください。
※2階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓[2]を開けてから、浴室リモコンのおいだきスイッチを押して(『入』にする)、ふろ往水抜き栓[2]より水(お湯)が出てくることを確認してください。
⑥排水が止まったら再度おいだきスイッチを押して(『切』にする)おいだき運転を中止し、もう一度おいだきスイッチを押して(『入』にする)排水運転し、約1分間そのままにしておいてください。
⑦排水の確認後、運転スイッチを押して(『切』にする)ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
⑧ふろ往水抜き栓[2]・ふろ戻水抜き栓[3]・ポンプ水抜き栓[8]を開けてください。
⑨電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを『切』にしてください)

- 以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
- ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1. 機器給湯側に通水してください。

①給湯栓[5]をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
②給水水抜き栓[6]・給湯水抜き栓[7]を閉めてください。
③給水元栓[4]を全開にしてください。
④給湯栓[5]を開け通水を確認した後、給湯栓[5]を閉めてください。

再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。

2. 機器ふろ側に通水してください。

①ふろ往水抜き栓[2]・ふろ戻水抜き栓[3]・ポンプ水抜き栓[8]をすべて閉めてください。
②電源プラグをコンセントに差し込んでください。
(分電盤の専用スイッチを『入』にしてください)
③リモコンの運転スイッチが『切』になっている(表示画面が消灯している)ことを確認した後、ガス栓[1]を全開にしてください。
④リモコンの運転スイッチを押して(『入』にする)ください。表示画面が点灯したら自動スイッチを押すと(『入』にする)自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環金具からお湯が出ることを確認してください。
⑤もう一度自動スイッチを押す(『切』にする)と、自動湯はりを中止します。

3. 機器への通水が終了しましたら、運転スイッチを押して(『切』にする)、表示画面が消灯するのを確認してください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありませんか？
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年１回程度の定期点検をおすすめします。

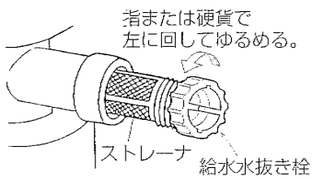
※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

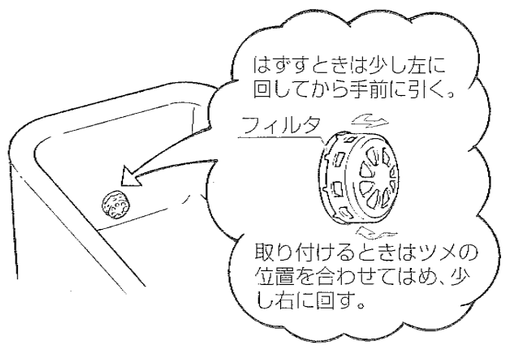
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

- **機器やリモコン**の表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。洗剤およびシンナー・ベンジンは使わないでください。
- 給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
  ※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- **機器の給気口**（フロントカバーや機器底面の穴）がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
- **フィルタのお手入れは**
  フィルタをはずし、こまめに掃除してください。
  フィルタは手ではずせます。
  掃除後は必ずフィルタをもと通りに取り付けて使用してください。フィルタを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。

リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。





故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理　　由
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
寒い日排気口から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。
冬期など寒いときおいだきのポンプが自動的に動く	凍結による破損防止のため、ポンプの自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。
おいだき運転中に給湯（シャワー）を使用するとおいだきが中断される	設定温度によって給湯優先になるためで、異常ではありません。給湯（シャワー）を使い終わると、再びおいだきを始めます。
おいだき運転の途中でポンプが停止し、給湯燃焼表示が点灯する	おいだき運転開始時にふろ水流スイッチが入らない場合、ポンプへの呼び水のため約6リットルのお湯をはるためです。浴槽にお湯(水)がない場合やおいだき配管に空気が溜っていた場合に起こります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
時刻表示が －:－－ になっている（台所リモコン設置時のみ）	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が －:－－ になります。再度設定しなおしてください。（13ページ以降参照）
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。
浴槽の残り湯を排出するとき、循環金具からお湯が出る（全自動タイプ）	「セルフクリーン機能」がはたらいているためです。リモコンの運転スイッチが『切』のときに排水すれば、お湯は出ません。
リモコンの表示よりあつい（ぬるい）お湯が出る	給水温が高い場合は表示よりあついお湯が、湯量が給湯能力以上の場合は表示よりぬるいお湯が出ることがあります。 湯はり中は表示とは異なる温度のお湯が出ることがあります。
浴槽に残り湯があるときにお湯を使うと、機器からカチッ、カチッという音がする	お湯を使うと機器内にたまっている水があたためられ、部分的に気泡ができたり消えたりして音がすることがあります。機器の異常ではありません。
保温中に燃焼に伴う音がしたり、ふろ燃焼表示がついたり消えたりする	機器がふろの湯温調節をしているためで、異常ではありません。
逃し弁（31ページの図中の⑦）からお湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。

故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、ココをお調べください。

こんなとき	ココをチェック
表示画面が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
	停電していませんか。
	機器内の漏電安全装置が作動していませんか。一旦分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。
「自動スイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
湯はり時間が長くかかる（全自動タイプ）	おふろの排水栓はしっかりはまっていますか。
	湯はり中に給湯を使用していませんか。
「給湯燃焼表示」🔥が点灯しない お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか。
	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
	給湯栓が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。
	湯温調節は適切ですか。
	混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか。(25ページ参照)
	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後、給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」🔥が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。
	浴槽に水が入っていますか。
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。
浴槽の水があつい（ぬるい）	ふろ温度の設定は適切ですか。(15ページ参照)
浴槽の水が少ない（多い）	湯はり量(水位)の設定は適切ですか。(17ページ参照) （浴槽の残り湯が循環金具より下にある状態で自動運転をした場合、水位が高めになり、お湯があふれることがあります）
使用中に消火した	ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか?
	LPガスの場合、ガスがなくなっていませんか?

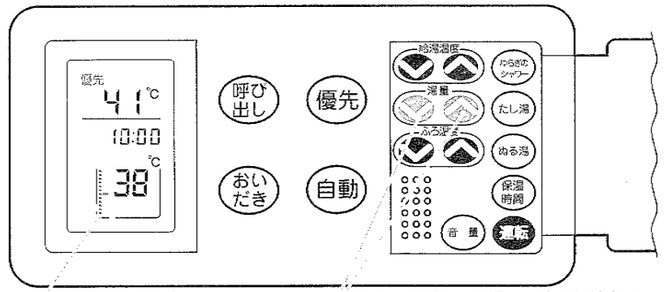
※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

全自動タイプをお使いのお客様で増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから右図の2つのスイッチを同時に1秒以上押し続けてください。

※電源プラグをコンセントから抜くだけでは、記憶内容の消去はできません。



2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くかかったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 自動スイッチを押す（「入」にする）と自動湯はりが開始されます。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。
運転中何回か停止しますが異常ではありません。

自動運転の動き（例）

自動スイッチ「入」 → 湯はり開始 → 湯はり停止・ポンプ循環 → ポンプ停止・湯はり開始 → 湯はり停止・保温表示点灯・おいだき開始 → おいだき終了

（循環金具より水位が高くなるまで、繰り返し）

試運転の終了まで、20～30分かかります。

5. 試運転が完了し、浴槽サイズと水位とを記憶しました。

長期間使用しない場合は

■長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

1. ガス栓を閉めます。

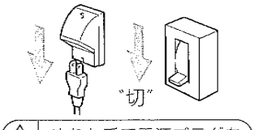
機器の下部または側部

2. 給水元栓を閉めます。

機器の下部または側部

3. 機器の水抜きをします。（31・32ページ参照）

4. 電源プラグを抜きます。（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）



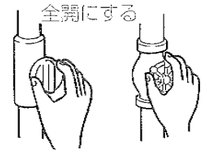
⚠注意 ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。

機器付近の壁・分電盤

故障・異常の見分け方と処置方法

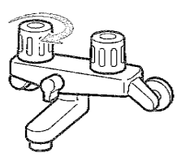
機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、台所・増設リモコンは運転スイッチ（緑）も点滅します。故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1、ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。



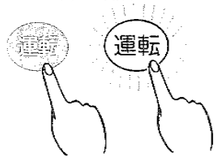
機器の下部または側部

2、お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。



3、運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

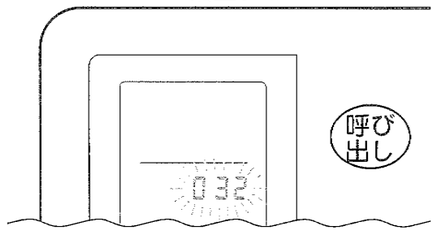
浴室リモコン（フタの中）　台所リモコン　増設リモコン



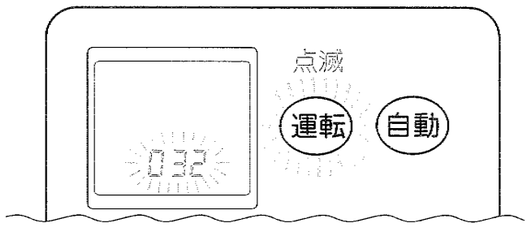
4、再び使用してみてください。

上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

浴室リモコン



台所リモコン・増設リモコン



故障表示	使用状態
032	自動
100	給湯 自動 おいだき たし湯
101	給湯 自動
110	給湯 自動 おいだき たし湯
111	給湯 自動 たし湯
112	自動 おいだき
120	給湯 自動 おいだき たし湯
121	給湯 自動 たし湯
122	自動 おいだき

故障表示	使用状態
140	給湯 自動 おいだき たし湯
161	給湯 自動 （おいだき） たし湯
190	給湯 自動 おいだき たし湯　ぬる湯
252	自動 おいだき
312	自動 おいだき
321	給湯 自動 （おいだき） たし湯
331	給湯 自動
350	給湯 自動 おいだき たし湯
432	自動 おいだき

故障表示	使用状態
502	自動 おいだき たし湯 ぬる湯
520	給湯 自動 おいだき たし湯
521	給湯 自動 たし湯
610	給湯 自動 おいだき たし湯
611	給湯 自動 おいだき たし湯
612	給湯 自動 おいだき たし湯
632	自動 おいだき
661	自動 おいだき

故障表示	使用状態
710	給湯 自動 おいだき たし湯
720	給湯 自動 おいだき たし湯
721	給湯 自動 おいだき たし湯
722	自動 おいだき
900	給湯 自動 おいだき たし湯
901	給湯 自動
990	給湯 自動 おいだき たし湯
991	給湯 自動

100・101を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態ですので、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

※リモコンの故障などの場合は表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、約50℃の高温のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。

主な仕様・能力表

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		RUF-V2401AW RUF-V2401SAW	RUF-V2401AA RUF-V2401SAA	RUF-V2401AT RUF-V2401SAT	RUF-V2401AB RUF-V2401SAB	RUF-V2401AU RUF-V2401SAU
型式名		RUF-V2401SAW(AW)	RUF-V2401SAA(AA)	RUF-V2401SAT(AT)	RUF-V2401SAB(AB)	RUF-V2401SAU(AU)
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置	
				前方排気型	後方排気型	上方排気型
外形寸法（mm）		高さ600×幅470×奥行220				
質量（kg）		30				
接続	給水・給湯	20A(R3/4)				
	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)				
	ふろ（往・戻）	15A(R1/2)				
電源		AC100V(50/60Hz)				
消費電力（W）(50/60Hz)		146/171	176/205			
		常時4、凍結予防ヒータ作動時146				

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名		RUF-V2401AA-S RUF-V2401SAA-S	RUF-V2401AT-S RUF-V2401SAT-S
型式名		RUF-V2401SAA(AA)	RUF-V2401SAT(AT)
設置方式		屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	パイプシャフト(扉内)設置または屋外壁掛設置(前方排気型)
外形寸法（mm）		高さ600×幅470×奥行220	
質量（kg）		30	
接続	給水・給湯	20A(R3/4)	
	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)	
	ふろ（往・戻）	15A(R1/2)	
電源		AC100V(50/60Hz)	
消費電力（W）(50/60Hz)		176/205	
		常時4、凍結予防ヒータ作動時146	

品名		RUF-W2401AW RUF-W2401SAW	RUF-W2401AT RUF-W2401SAT	RUF-W2401AB RUF-W2401SAB	RUF-W2401AA RUF-W2401SAA	RUF-W2401AG RUF-W2401SAG
型式名		RUF-W2400SAW(AW)	RUF-W2400SAT(AT)	RUF-W2400SAB(AB)	RUF-W2400SAA(AA)	RUF-W2401SAG(AG)
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置		屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	屋外据置設置
			前方排気延長型	後方排気延長型		
外形寸法（mm）		高さ600×幅470×奥行220				高さ600（脚7含む） 幅　528 奥行220
質量（kg）		31				32
接続	給水・給湯	20A(R3/4)				
	ガス	LPGは15A(R1/2)、その他のガスは20A(R3/4)				
	ふろ（往・戻）	15A(R1/2)				
電源		AC100V(50/60Hz)				
消費電力（W）(50/60Hz)		185/215	195/225			170/195
		常時5.5、凍結予防ヒータ作動時116				常時4、凍結予防ヒータ作動時146

※品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名		RUF-V2401AG RUF-V2401SAG	RUF-V2002AG RUF-V2002SAG	RUF-V2012AG RUF-V2012SAG	RUF-V161□AG RUF-V□611SAG	RUF-V□601AG RUF-V1601SAG
型式名		RUF-V2401SAG(AG)	RUF-V2002SAG(AG)		RUF-V161□SAG(AG)	
設置方式		屋外据置設置				
外形寸法（mm）		高さ600（脚7含む）×幅528×奥行220				
質量（kg）		31			29	
接続	給水・給湯	20A(R3/4)		15A(R1/2)		20A(R3/4)
	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)			□5A(R1/2)	
	ふろ（往・戻）	15A(R1/2)				
電源		AC100V(50/60Hz)				
消費電力（W）(50/60Hz)		146/171	138/163		136/164	
		常時4、凍結予防ヒータ作動時146				

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名		RUF-VK2400SAW	RUF-VK2400SAT	RUF-VK2400SABOX
型式名		RUF-VK2400SAW	RUF-VK2400SAT	RUF-VK2400SABOX
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置 PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	屋外壁組込設置
外形寸法（mm）		高さ600×幅350×奥行200		
質量（kg）		23.5		
接続	給水・給湯	20A(R3/4)		
	ガス	12A・13Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)		
	ふろ（往・戻）	15A(R1/2)		
電源		AC100V		
消費電力（W）(50/60Hz)		150/180		
		常時4、凍結予防ヒータ作動時126		

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

主な仕様・能力表

●型式名がRUF-V2401SAW(AW)・RUF-V2401SAA(AA)・RUF-V2401SAT(AT)・RUF-V2401SAB(AB)・RUF-V2401SAU(AU)・RUF-V2401SAG(AG)のガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW　( )内はkcal/h			能力最大時の出湯能力(L/min)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	61.6(53,000)	50.0(43,000)	11.6(10,000)	24.0	15.0
	12A	57.4(49,400)	46.6(40,100)	10.8(9,300)	22.3	13.9
LPガス		61.6(4.40kg/h)	50.0(3.57kg/h)	11.6(0.83kg/h)	24.0	15.0

●型式名がRUF-W2400SAW(AW)・RUF-W2401SAG(AG)のガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW　( )内はkcal/h			出湯能力(能力最大)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	6A	60.5(52,000)	50.0(43,000)	11.6(10,000)	22.9	14.3
	L1(6B,6C,7C)	61.6(53,000)	50.0(43,000)	11.6(10,000)	22.9	14.3
	5C	59.3(51,000)	50.0(43,000)	11.6(10,000)	22.9	14.3
	L2(5A,5AN,5B)	58.1(50,000)	48.8(42,000)	11.6(10,000)	22.4	14.0
	L3(4A,4B,4C)	54.7(47,000)	47.7(41,000)	11.6(10,000)	21.9	13.7
LPガス		63.4(4.53kg/h)	51.8(3.7kg/h)	11.6(0.83kg/h)	24.0	15.0

●型式名がRUF-W2400SAT(AT)・RUF-W2400SAB(AB)・RUF-W2400SAA(AA)のガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW　( )内はkcal/h			出湯能力(能力最大)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	6A	60.0(51,600)	48.8(42,000)	11.6(10,000)	22.3	13.9
	L1(6B,6C,7C)	58.1(50,000)	48.8(42,000)	11.6(10,000)	22.3	13.9
	5C	55.3(47,600)	47.7(41,000)	11.6(10,000)	21.9	13.7
	L2(5A,5AN,5B)	52.9(45,500)	45.3(39,000)	11.6(10,000)	20.8	13.0
	L3(4A,4B,4C)	52.9(45,500)	45.3(39,000)	11.6(10,000)	20.8	13.0
LPガス		61.6(4.42kg/h)	50.0(3.6kg/h)	11.6(0.83kg/h)	23.4	14.3

●型式名がRUF-VK2400SAW・RUF-VK2400SAT・RUF-VK2400SABOXのガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW　( )内はkcal/h			能力最大時の出湯能力(L/min)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	51.2(44,000)	51.2(44,000)	13.0(11,200)	24.0	15.0
	12A	47.7(41,000)	47.7(41,000)	12.1(10,400)	22.3	13.9
LPガス		51.2(3.66kg/h)	51.2(3.66kg/h)	13.7(0.98kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		RUF-V2002AW RUF-V2002SAW RUF-V2012AW RUF-V2012SAW	RUF-V2002AA RUF-V2002SAA RUF-V2012AA RUF-V2012SAA	RUF-V2002AT RUF-V2002SAT RUF-V2012AT RUF-V2012SAT	RUF-V2002AB RUF-V2002SAB RUF-V20□2AB RUF-V2012SAB	RUF-V2002AJ RUF-V2002SAU RUF-V20□2AJ RUF-V2012SAU
型式名		RUF-V2002SAW(AW)	RUF-V2002SAA(AA)	RUF-V2002SA□(AT)	RUF-V2002SAB(AB)	RUF-V2002SAU(AU)
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(屋内)設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置	
				前方排気型	後方排気型	上方排気型
外形寸法(mm)		高さ600×幅470×奥行220				
質量(kg)		30				
接続	給水・給湯	RUF-V2002シリーズは20A(R3/4)、RUF-V2012シリーズは15A(R1/2)				
	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)				
	ふろ(往・戻)	15A(R1/2)				
電源		AC□00V(50/60Hz)				
消費電力(W)(50/60Hz)		138/163	159/187			
		常時4、凍結予防ヒータ作動時146				

※品名末尾に-Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名		RUF-V2002AA-S RUF-V2002SAA-S	RUF-V2012AA-S RUF-V2012SAA-S	RUF-V2002A□-S RUF-V2002SAT-S	RUF-V2012AT-S RUF-V2012SA□-S
型式名		RUF-V2002SAA(AA)		RUF-V2002SAT(AT)	
設置方式		屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置		パイプシャフト(扉内)設置または屋外壁掛設置(前方排気型)	
外形寸法(mm)		高さ600×幅470×奥行220			
質量(kg)		30			
接続	給水・給湯	20A(R3/4)	15A(R1/2)	20A(R3/4)	15A(R1/2)
	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)			
	ふろ(往・戻)	□5A(R1/2)			
電源		AC100V(50/60Hz)			
消費電力(W)(50/60Hz)		159/187			
		常時4、凍結予防ヒータ作動時146			

品名		RUF-V2001AW RUF-V2001SAW RUF-V2011AW RUF-V2011SAW	RUF-V2001AA RUF-V2001SAA RUF-V2011AA RUF-V2011SAA	RUF-V200□AT RUF-V2001SAT RUF-V201□AT RUF-V2011SAT	RUF-V2001AB RUF-V2001SAB RUF-V2011AB RUF-V2011SAB	RUF-V2001AU RUF-V2001SAU RUF-V2011AU RUF-V2011SAU
型式名		RUF-V2001SAW(AW)	RUF-V2001SAA(AA)	RUF-V2001SAT(AT)	RUF-V2001SAB(AB)	RUF-V2001SAU(AU)
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPS アルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置	
				前方排気型	後方排気型	上方排気型
外形寸法(mm)		高さ600×幅470×奥行220				
質量(kg)		28				
接続	給水・給湯	RUF-V2001シリーズは20A(R3/4)、RUF-V2011シリーズは15A(R1/2)				
	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)				
	ふろ(往・戻)	15A(R1/2)				
電源		AC100V(50/60Hz)				
消費電力(W)(50/60Hz)		148/175	176/207			
		常時4、凍結予防ヒータ作動時146				

※品名末尾に-Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名		RUF-W2001AW RUF-W2001SAW RUF-W2011AW RUF-W2011SAW	RUF-W2001AT RUF-W2001SAT RUF-W20□1AT RUF-W2011SAT	RUF-W2001A3 RUF-W2001SAB RUF-W20□1A3 RUF-W2011SAB	RUF-W2001AA RUF-W2001SAA RUF-W2011AA RUF-W2011SAA	RUF-W2001AG RUF-W20□1SAG RUF-W2011AG RUF-W2011SAG
型式名		RUF-W2000SAW(AW)	RUF-W2000SAT(AT)	RUF-W2000SAB(AB)	RUF-W2000SAA(AA)	RUF-W2001SAG(AG)
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置		屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	屋外据置設置
			前方排気延長型	後方排気延長型		
外形寸法(mm)		高さ600×幅470×奥行200				高さ600(脚7含む) 幅 528 奥行220
質量(kg)		27				29
接続	給水・給湯	2000シリーズは20A(R3/4)、2010シリーズは15A(R1/2)				
	ガス	LPGは15A(R1/2)、その他のガスは20A(R3/4)				
	ふろ(往・戻)	15A(R1/2)				
電源		AC100V(50/60Hz)				
消費電力(W)(50/60Hz)		160/195	180/215			147/175
		常時5.5、凍結予防ヒータ作動時116				常時4、凍結予防ヒータ作動時146

※品名末尾に-Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

主な仕様・能力表

●型式名がRUF-V2002SAW(AW)・RUF-V2002SAA(AA)・RUF-V2002SAT(AT)・RUF-V2002SAB(AB)・RUF-V2002SAU(AU)・RUF-V2002SAG(AG)・RUF-V2001SAW(AW)・RUF-V2001SAA(AA)・RUF-V2001SAT(AT)・RUF-V2001SAB(AB)・RUF-V2001SAU(AU)のガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW　(　)内はkcal/h			能力最大時の出湯能力(L/min)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	53.6(46,100)	42.0(36,100)	11.6(10,000)	20.0	12.5
	12A	50.0(43,000)	39.1(33,600)	10.8(9,300)	18.0	11.7
LPガス		53.6(3.83kg/h)	42.0(3.00kg/h)	11.6(0.83kg/h)	20.0	12.5

●型式名がRUF-W2000SAW(AW)・RUF-W2000SAT(AT)・RUF-W2000SAB(AB)・RUF-W2000SAA(AA)・RUF-W2001SAG(AG)のガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW　(　)内はkcal/h			出湯能力(能力最大)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	6A	53.5(46,000)	41.9(36,000)	11.6(10,000)	19.2	12.0
	11(6B,6C,7C)	51.2(44,000)	39.5(34,000)	11.6(10,000)	18.1	11.3
	5C	48.8(42,000)	37.2(32,000)	11.6(10,000)	17.1	10.7
	12(5A,5AN,5B)	47.7(41,000)	36.0(31,000)	11.6(10,000)	16.5	10.3
	13(4A,4B,4C)	46.2(39,700)	36.0(31,000)	11.6(10,000)	16.5	10.3
LPガス用	SAW(AW)・SAG(AG)	54.9(3.93kg/h)	43.3(3.1kg/h)	11.6(0.83kg/h)	20.0	12.5
	上記以外	53.5(3.83kg/h)	41.9(3.0kg/h)	11.6(0.83kg/h)	19.5	12.0

品名	RUF-VK2000SAW RUF-VK2010SAW	RUF-VK2000SA¯ RUF-VK2010SA¯	RUF-VK2000SABOX RUF-VK2010SABOX
型式名	RUF-VK2000SAW	RUF-VK2000SA¯	RUF-VK2000SABOX
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置 PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	屋外壁組込設置
外形寸法(mm)	高さ600×幅350×奥行200		
質量(kg)	23.5		
接続 給水・給湯	VK2000シリーズは20A(R3/4)、VK2010シリーズは15A(R1/2)		
接続 ガス	12A・13Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)		
接続 ふろ(往・戻)	15A(R1/2)		
電源	AC100V		
消費電力(W)(50/60Hz)	150/180		
	常時4、凍結予防ヒータ作動時126		

※ 品名末尾に-Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-VK2000SAW・RUF-VK2000SAT・RUF-VK2000SABOXのガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW　(　)内はkcal/h			能力最大時の出湯能力(L/min)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	51.2(44,000)	43.6(37,500)	13.0(11,200)	20.0	12.5
	12A	47.7(41,000)	40.6(34,900)	12.1(10,400)	18.0	11.7
LPガス		51.2(3.66kg/h)	43.6(3.11kg/h)	13.7(0.98kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力に混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	RUF-V1611AW RUF-V1611SAW RUF-V1601AW RUF-V1601SAW	RUF-V1611AA RUF-V1611SAA RUF-V1601AA RUF-V1601SAA	RUF-V1611AT RUF-V1611SAT RUF-V1601AT RUF-V1601SAT	RUF-V1611AB RUF-V1611SAB RUF-V1601AB RUF-V1601SAB	RUF-V1611AU RUF-V1611SAU RUF-V1601AU RUF-V1601SAU
型式名	RUF-V1611SAW(AW)	RUF-V1611SAA(AA)	RUF-V1611SAT(AT)	RUF-V1611SAB(AB)	RUF-V1611SAU(AU)
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置 前方排気型	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置 後方排気型	 上方排気型
外形寸法(mm)	高さ600×幅470×奥行220				
質量(kg)	28				
接続 給水・給湯	RUF-V1611シリーズは15A(R1/2)、RUF-V1601シリーズは20A(R3/4)				
接続 ガス	15A(R1/2)				
接続 ふろ(往・戻)	15A(R1/2)				
電源	AC100V(50/60Hz)				
消費電力(W)(50/60Hz)	137/164	155/184			
	常時4、凍結予防ヒータ作動時146				

※品名末尾に-Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名	RUF-V1601AA-S RUF-V1601SAA-S	RUF-V1611AA-S RUF-V1611SAA-S	RUF-V1601AT-S RUF-V1601SAT-S	RUF-V1611AT-S RUF-V1611SAT-S
型式名	RUF-V1611SAA(AA)		RUF-V1611SAT(AT)	
設置方式	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置		パイプシャフト(扉内)設置または屋外壁掛設置(前方排気型)	
外形寸法(mm)	高さ600×幅470×奥行220			
質量(kg)	28			
接続 給水・給湯	20A(R3/4)	15A(R1/2)	20A(R3/4)	15A(R1/2)
接続 ガス	15A(R1/2)			
接続 ふろ(往・戻)	15A(R1/2)			
電源	AC100V(50/60Hz)			
消費電力(W)(50/60Hz)	155/184			
	常時4、凍結予防ヒータ作動時146			

品名	RUF-W1611AW RUF-W1611SAW RUF-W1601AW RUF-W1601SAW	RUF-W1611AT RUF-W1611SAT RUF-W1601AT RUF-W1601SAT	RUF-W1611AB RUF-W1611SAB RUF-W1601AB RUF-W1601SAB	RUF-W1611AA RUF-W1611SAA RUF-W1601AA RUF-W1601SAA	RUF-W1611AG RUF-W1611SAG RUF-W1601AG RUF-W1601SAG
型式名	RUF-W1600SAW(AW)	RUF-W1600SAT(AT)	RUF-W1600SAB(AB)	RUF-W1600SAA(AA)	RUF-W1611SAG(AG)
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置 前方排気延長型	 後方排気延長型	屋外壁掛設置またはPSアルコーブ設置	屋外据置設置
外形寸法(mm)	高さ600×幅470×奥行200				高さ600(脚7含む) 幅 528 奥行220
質量(kg)	27				29
接続 給水・給湯	RUF-W1611シリーズは15A(R1/2)、RUF-W1601シリーズは20A(R3/4)				
接続 ガス	13-12A、_PGは15A(R1/2)、その他のガスは20A(R3/4)				
接続 ふろ(往・戻)	15A(R1/2)				
電源	AC100V(50/60Hz)				
消費電力(W)(50/60Hz)	155/190	170/205			142/170
	常時5.5、凍結予防ヒータ作動時116				常時4、凍結予防ヒータ作動時146

※品名末尾に-Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名	RUF-VK1600SAW RUF-VK1610SAW	RUF-VK1600SAT RUF-VK1610SAT	RUF-VK¯600SABOX RUF-VK¯610SABOX
型式名	RUF-VK1610SAW	RUF-VK1610SAT	RUF-VK¯610SABOX
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置 PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置 前方非気型	屋外壁組込設置
外形寸法(mm)	高さ600×幅350×奥行200		
質量(kg)	23.5		
接続 給水・給湯	VK1600シリーズは20A(R3/4)、VK1610シリーズは15A(R1/2)		
接続 ガス	15A(R1/2)		
接続 ふろ(往・戻)	15A(R1/2)		
電源	AC100V		
消費電力(W)(50/60Hz)	140/170		
	常時4、凍結予防ヒータ作動時126		

※ 品名末尾に-Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

主な仕様・能力表

●型式名がRUF-V1611SAW(AW)・RUF-V1611SAA(AA)・RUF-V1611SAT(AT)・RUF-V1611SAB(AB)・RUF-V1611SAU(AU)・RUF-V1611SAG(AG)のガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW ( )内はkcal/h			能力最大時の出湯能力(L/min)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	45.6(39,200)	34.0(29,200)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	12A	42.5(36,600)	31.7(27,200)	10.8(9,300)	15.0	9.4
LPガス		45.6(3.20kg/h)	34.0(2.43kg/h)	11.6(0.83kg/h)	16.0	10.0

●型式名がRUF-W1600SAW(AW)・RUF-W1600SAT(AT)・RUF-W1600SAB(AB)・RUF-W1600SAA(AA)・RUF-W1611SAG(AG)のガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW ( )内はkcal/h			出湯能力(能力最大)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	6A	46.5(40,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	L1(6B,6C,7C)	46.5(40,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	5C	46.5(40,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	L2(5A,5AN,5B)	46.5(40,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	L3(4A,4B,4C)	45.3(39,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
LPガス		46.5(3.32kg/h)	34.9(2.5kg/h)	11.6(0.83kg/h)	16.0	10.0

●型式名がRUF-VK1610SAW・RUF-VK1610SAT・RUF-VK1610SABOXのガス消費量

使用ガス / 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW ( )内はkcal/h			能力最大時の出湯能力(L/min)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	45.4(39,000)	34.9(30,000)	13.0(11,200)	16.0	10.0
	12A	42.2(36,300)	32.6(28,000)	12.1(10,400)	15.0	9.4
LPガス		45.4(3.24kg/h)	34.9(2.49kg/h)	13.7(0.98kg/h)	16.0	10.0

MEMO

アフターサービスについて

■アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に

●34～37ページの「故障！とお考えになる前に」「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
①製品名・ガスの種類
②品名（銘板表示のもの…4ページ参照）
③故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
④ご住所・お名前・電話番号・道順
⑤訪問ご希望日

■転居または機器を移設される場合

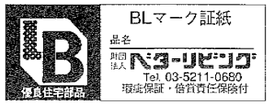
●ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
●ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
●増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
●転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

●裏表紙が保証書になっています。
●当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
●保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
●凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
●自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

■補修用性能部品の保有期間について

●この機器の補修用性能部品の保有期間はBL認定品については製造打切後10年、その他の機器については7年です。
BL認定品には、機器の前面に右のうちいずれかの表示があります。
●性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。



■アフターサービスなどの連絡先

●お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
●別添の「連絡先一覧表」を参照してください。

本保証書は下記機器に適用されます

品名	BL認定品	RUF-V2401AW, RUF-V2401AA, RUF-V2401AT, RUF-V2401AB, RUF-V2401AU RUF-W2401AW, RUF-W2401AA, RUF-W2401AT, RUF-W2401AB RUF-V2002AW, RUF-V2002AA, RUF-V2002AT, RUF-V2002AB, RUF-V2002AU RUF-V2012AW, RUF-V2012AA, RUF-V2012AT, RUF-V2012AB, RUF-V2012AU RUF-V2001AW, RUF-V2001AA, RUF-V2001AT, RUF-V2001AB, RUF-V2001AU RUF-W2001AW, RUF-W2001AA, RUF-W2001AT, RUF-W2001AB RUF-V2011AW, RUF-V2011AA, RUF-V2011AT, RUF-V2011AB, RUF-V2011AU RUF-W2011AW, RUF-W2011AA, RUF-W2011AT, RUF-W2011AB RUF-V1601AW, RUF-V1601AA, RUF-V1601AT, RUF-V1601AB, RUF-V1601AU RUF-W1601AW, RUF-W1601AA, RUF-W1601AT, RUF-W1601AB RUF-V1611AW, RUF-V1611AA, RUF-V1611AT, RUF-V1611AB, RUF-V1611AU RUF-W1611AW, RUF-W1611AA, RUF-W1611AT, RUF-W1611AB RUF-V2401AA-S, RUF-V2002AA-S, RUF-V2012AA-S, RUF-V1601AA-S, RUF-V1611AA-S RUF-V2401AT-S, RUF-V2002AT-S, RUF-V2012AT-S, RUF-V1601AT-S, RUF-V1611AT-S RUF-V2401AG, RUF-V2002AG, RUF-V2012AG, RUF-V1601AG, RUF-V1611AG RUF-W2401AG, RUF-W2001AG, RUF-W2011AG, RUF-W1601AG, RUF-W1611AG RUF-V2401SAW, RUF-V2401SAA, RUF-V2401SAT, RUF-V2401SAB, RUF-V2401SAU RUF-W2401SAW, RUF-W2401SAA, RUF-W2401SAT, RUF-W2401SAB RUF-V2002SAW, RUF-V2002SAA, RUF-V2002SAT, RUF-V2002SAB, RUF-V2002SAU RUF-V2012SAW, RUF-V2012SAA, RUF-V2012SAT, RUF-V2012SAB, RUF-V2012SAU RUF-V2001SAW, RUF-V2001SAA, RUF-V2001SAT, RUF-V2001SAB, RUF-V2001SAU RUF-W2001SAW, RUF-W2001SAA, RUF-W2001SAT, RUF-W2001SAB RUF-V2011SAW, RUF-V2011SAA, RUF-V2011SAT, RUF-V2011SAB, RUF-V2011SAU RUF-W2011SAW, RUF-W2011SAA, RUF-W2011SAT, RUF-W2011SAB RUF-V1601SAW, RUF-V1601SAA, RUF-V1601SAT, RUF-V1601SAB, RUF-V1601SAU RUF-W1601SAW, RUF-W1601SAA, RUF-W1601SAT, RUF-W1601SAB RUF-V1611SAW, RUF-V1611SAA, RUF-V1611SAT, RUF-V1611SAB, RUF-V1611SAU RUF-W1611SAW, RUF-W1611SAA, RUF-W1611SAT, RUF-W1611SAB RUF-V2401SAA-S, RUF-V2002SAA-S, RUF-V2012SAA-S, RUF-V1601SAA-S, RUF-V1611SAA-S RUF-V2401SAT-S, RUF-V2002SAT-S, RUF-V2012SAT-S, RUF-V1601SAT-S, RUF-V1611SAT-S RUF-V2401SAG, RUF-V2002SAG, RUF-V2012SAG, RUF-V1601SAG, RUF-V1611SAG RUF-W2401SAG, RUF-W2001SAG, RUF-W2011SAG, RUF-W1601SAG, RUF-W1611SAG RUF-VK2400SAW, RUF-VK2400SAT, RUF-VK2400SABOX RUF-VK2000SAW, RUF-VK2000SAT, RUF-VK2000SABOX RUF-VK2010SAW, RUF-VK2010SAT, RUF-VK2010SABOX RUF-VK1600SAW, RUF-VK1600SAT, RUF-VK1600SABOX RUF-VK1610SAW, RUF-VK1610SAT, RUF-VK1610SABOX
名		RUF-V2401AW-E, RUF-V2401AA-E, RUF-V2401AT-E, RUF-V2401AB-E, RUF-V2401AU-E RUF-W2401AW-E, RUF-W2401AA-E, RUF-W2401AT-E, RUF-W2401AB-E RUF-V2002AW-E, RUF-V2002AA-E, RUF-V2002AT-E, RUF-V2002AB-E, RUF-V2002AU-E RUF-V2012AW-E, RUF-V2012AA-E, RUF-V2012AT-E, RUF-V2012AB-E, RUF-V2012AU-E RUF-V2001AW-E, RUF-V2001AA-E, RUF-V2001AT-E, RUF-V2001AB-E, RUF-V2001AU-E RUF-W2001AW-E, RUF-W2001AA-E, RUF-W2001AT-E, RUF-W2001AB-E RUF-V2011AW-E, RUF-V2011AA-E, RUF-V2011AT-E, RUF-V2011AB-E, RUF-V2011AU-E RUF-W2011AW-E, RUF-W2011AA-E, RUF-W2011AT-E, RUF-W2011AB-E RUF-V1601AW-E, RUF-V1601AA-E, RUF-V1601AT-E, RUF-V1601AB-E, RUF-V1601AU-E RUF-W1601AW-E, RUF-W1601AA-E, RUF-W1601AT-E, RUF-W1601AB-E RUF-V1611AW-E, RUF-V1611AA-E, RUF-V1611AT-E, RUF-V1611AB-E, RUF-V1611AU-E RUF-W1611AW-E, RUF-W1611AA-E, RUF-W1611AT-E, RUF-W1611AB-E RUF-V2401AG-E, RUF-V2002AG -E, RUF-V2012AG-E, RUF-V1601AG -E, RUF-V1611AG -E RUF-W2401AG-E, RUF-W2001AG -E, RUF-W2011AG-E, RUF-W1601AG-E, RUF-W1611AG-E RUF-V2401SAW-E, RUF-V2401SAA-E, RUF-V2401SAT-E, RUF-V2401SAB-E, RUF-V2401SAU-E RUF-W2401SAW-E, RUF-W2401SAA-E, RUF-W2401SAT-E, RUF-W2401SAB-E RUF-V2002SAW-E, RUF-V2002SAA-E, RUF-V2002SAT-E, RUF-V2002SAB-E, RUF-V2002SAU-E RUF-V2012SAW-E, RUF-V2012SAA-E, RUF-V2012SAT-E, RUF-V2012SAB-E, RUF-V2012SAU-E RUF-V2001SAW-E, RUF-V2001SAA-E, RUF-V2001SAT-E, RUF-V2001SAB-E, RUF-V2001SAU-E RUF-W2001SAW-E, RUF-W2001SAA-E, RUF-W2001SAT-E, RUF-W2001SAB-E RUF-V2011SAW-E, RUF-V2011SAA-E, RUF-V2011SAT-E, RUF-V2011SAB-E, RUF-V2011SAU-E RUF-W2011SAW-E, RUF-W2011SAA-E, RUF-W2011SAT-E, RUF-W2011SAB-E RUF-V1601SAW-E, RUF-V1601SAA-E, RUF-V1601SAT-E, RUF-V1601SAB-E, RUF-V1601SAU-E RUF-W1601SAW-E, RUF-W1601SAA-E, RUF-W1601SAT-E, RUF-W1601SAB-E RUF-V1611SAW-E, RUF-V1611SAA-E, RUF-V1611SAT-E, RUF-V1611SAB-E, RUF-V1611SAU-E RUF-W1611SAW-E, RUF-W1611SAA-E, RUF-W1611SAT-E, RUF-W1611SAB-E RUF-V2401SAG-E, RUF-V2002SAG -E, RUF-V2012SAG-E, RUF-V1601SAG -E, RUF-V1611SAG -E RUF-W2401SAG-E, RUF-W2001SAG -E, RUF-W2011SAG-E, RUF-W1601SAG-E, RUF-W1611SAG-E RUF-VK2400SAW-E, RUF-VK2400SAT-E, RUF-VK2400SABOX-E RUF-VK2000SAW-E, RUF-VK2000SAT-E, RUF-VK2000SABOX-E RUF-VK2010SAW-E, RUF-VK2010SAT-E, RUF-VK2010SABOX-E RUF-VK1600SAW-E, RUF-VK1600SAT-E, RUF-VK1600SABOX-E RUF-VK1610SAW-E, RUF-VK1610SAT-E, RUF-VK1610SABOX-E